

資料編

■大地の芸術祭会期中におけるほくほく線十日町駅の乗降人員（単位＝人）

期間	区分	2012 年	2009 年	2009 年比増減	対 2009 年比率
7/19～ 7/25	乗車	5,191	4,330	861	119.8%
	降車	5,687	4,559	1,128	124.7%
	合計	10,878	8,889	1,989	122.3%
7/26～ 8/2	乗車	5,720	4,949	771	115.5%
	降車	6,805	5,611	1,194	121.2%
	合計	12,525	10,560	1,965	118.6%
8/3～ 8/9	乗車	4,953	4,564	389	108.5%
	降車	5,430	5,227	203	103.8%
	合計	10,383	9,791	592	106.0%
8/10～ 8/16	乗車	6,123	5,340	783	114.6%
	降車	7,329	6,544	785	111.9%
	合計	13,452	11,884	1,568	113.1%
8/17～ 8/23	乗車	5,689	5,075	614	112.0%
	降車	5,355	4,844	511	110.5%
	合計	11,044	9,919	1,125	111.3%
8/24～ 8/30	乗車	6,151	4,974	1,177	123.6%
	降車	6,703	5,235	1,471	128.0%
	合計	12,854	10,209	2,645	125.9%
8/31～ 9/6	乗車	6,451	5,500	951	117.2%
	降車	7,136	6,014	1,122	118.6%
	合計	13,587	11,514	2,073	118.0%
9/7～ 9/17※	乗車	11,557	4,837	6,720	238.9%
	降車	12,358	5,359	6,999	230.6%
	合計	23,915	10,196	13,719	234.5%
合計	乗車	51,835	35,239	16,596	147.0%
	降車	56,803	38,834	17,969	146.2%
	合計	108,638	74,073	34,565	146.6%

※2009年は、7月19日から9月13日までのデータ。

■助成金・補助金・委託金等一覧（第5回大地の芸術祭関連分のみ）

単位：千円

年度	助成者・補助者	申請団体名	事業対象	金額
2010	(財)内田エネルギー科学振興財団	実行委員会	本体	500
2011	(財)内田エネルギー科学振興財団	実行委員会	本体	375
	(財)自治総合センター	十日町市	イベント	2,200
	〃	十日町市	イベント	1,000
	(財)地域創造	十日町市	イベント	1,800
	総務省 緑の分権改革調査事業（委託事業）	十日町市	集落事業	25,095
	新潟県 地域プロジェクト事業補助金	十日町市	看板整備	15,000
2012	文化庁 地域発・文化芸術創造発信「まちづくり」事業	十日町市	本体	100,000
	文化庁 文化芸術の海外発信拠点形成事業	実行委員会	キチンAIR	8,000
	(財)内田エネルギー科学振興財団	実行委員会	本体	500
	アサヒビール芸術文化財団	実行委員会	本体	500
	(財)自治総合センター	十日町市	イベント	3,400
	〃	十日町市	イベント	2,000
	(財)地域創造	十日町市	イベント	5,200
	(財)地域活性化センター	十日町市	イベント	1,000
	新潟県 観光基盤整備事業補助金	十日町市	オーストラリア・ハウス	13,020
	新潟県 地域振興戦略事業調整費補助金	十日町市	運営(レンタル)	800
十日町市・大地の芸術祭実行委員会申請分 小計				180,390
2011	(財)高速道路交流推進財団	NPO	キチンサイン	5,000
	豪日交流基金・オーストラリア大使館	NPO	オーストラリア・ハウス	2,943
	オーストラリアカウンシル	NPO	オーストラリア・ハウス	2,901
2012	日本芸術文化振興会	NPO	イベント	1,100
	文化庁 文化芸術の海外発信拠点形成事業	NPO	オーストラリアAIR	5,000
	(財)高速道路交流推進財団	NPO	キチンサイン	5,000
	フィンランド芸術交流基金（FRAME）	NPO	作品	700
	アンスティチュ・フランス	NPO	作品	1,600
	ドイツ対外文化交流研究所（ifa）	NPO	作品	300
	スイス・アーツ・カウンシル	NPO	作品	1,600
NPO法人越後妻有里山協働機構申請分 小計				26,144
2012	アジア・カルチュラル・カウンシル	(株)AFG	作品	800
	デンニッシュ・アーツ・カウンシル	(株)AFG	作品	400
	メキシコ文部科学省・日墨友好基金・ファンダシオン・インテルアメリカナ・デ・インテグレーション・デ・サジョ・ツアルAC	(株)AFG	作品	235
(株)アートフロントギャラリー申請分 小計				1,435
合 計				207,969

※ NPO法人越後妻有里山協働機構では、上記のほかにも大地の芸術祭の里の通年誘客に対して独自に各種助成金を活用して事業を行っている。

■「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」主要作品鑑賞者数

エリア	作品番号	作品名	鑑賞者数
十日町	T025	越後妻有里山現代美術館[キナーレ]	93,174人
	T155	再構築	11,172人
	T173	鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館	33,943人
	T214	もうひとつの特異点	6,568人
	T240	Growing Memories	5,791人
	—	Soil Museum もぐらの館	21,092人
	T273	みどりの部屋プロジェクト	6,391人
川西	K005	光の館	24,910人
	K083	畦の花館	2,683人
中里	N050	蔓蔓	5,709人
	N060	船の家	16,430人
	N054	うつすいえ	6,275人
松代	D053	まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」	44,764人
	D103	明後日新聞社文化事業部	3,758人
	D143	脱皮する家	17,036人
	D208	インターローカル・アート・ネットワーク・センター[CIAN：地域芸術研究所]	8,367人
	—	蓬平いけばなの家	10,825人
松之山	Y013	夢の家	12,084人
	Y019	越後松之山「森の学校」キョロロ	53,178人
	Y052	最後の教室	33,034人
	Y082	オーストラリア・ハウス	15,349人
	Y089	上鰾池名画館	14,769人
津南	M034	東アジア芸術村センター —ドラゴンの迎える場	9,802人
	M039	津南のためのインスタレーション —つながりー 地中でそっと暮らしているもの	10,087人
	M042	出逢い DEAI	4,567人
計			471,758人

【前回比率】

ステージ作品／キナーレ：208%、光の館：166%、農舞台：135%、キョロロ：216%
 主要21作品／105% 全25作品／131%

■「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」全作品一覧(367作品)

種別 / 新：2012新規作品 継：2009からの継続作品 展：継続作品で2012展開作品

エリア	作品番号	アーティスト名「作品名」	場 所	種別
十日町 (93作品)	T013	リュイス・サンス「ヒガンバナ」	十日町市街地	継
	T019	ブルーノ・マトン「6つの徳の物語」	鉢	継
	T020	伊藤嘉朗「小さな家—聞き忘れないように—」	下条・神明水辺公園	継
	T021	荻野弘一「石の魚たち」		

T025	原広司+アトリエ・ファイ建築事務所 「越後妻有里山現代美術館[キナーレ]」	「キナーレ」	展
T026	星野健司「火を護る螺旋の蛇」	「キナーレ」 外構	継
T027	郷晃「シルクの水脈」		
T028	スティーン・アントナコス「3つの門のためのネオン」		
T029	ジャン=フランソワ・ブラン「空の水」		
T067	R&Sie 建築事務所「アスファルト・スポット」	妻有大橋	継
T074	リュイス・サンス「オンマネ カゼ」	川治妻有神社	継
T075	渡辺泰幸「土の音」	土市・招魂社	継
T076	小川次郎/日本工業大学小川研究室「モミガラパーク」	鋤柄沢	継
T109	倉谷拓朴「名ヶ山写真館」	名ヶ山	継
T112	ドミニク・ペロー「バタフライパビリオン」	下条・神明水辺公園	継
T113	芹川智一「OutLand 梵寺院—MOTHER—」	下条・中峰スキー場横	継
T120	「うぶすなの家」	願入	継
T121	澤清嗣「風呂」	「うぶすなの家」 内	継
T122	鈴木五郎「かまど」		
T123	中村卓夫「表面波、囲炉裏」		
T124	吉川水城「洗面台」		
T134	古郡弘「胞衣—みしゃぐち」	願入	継
T135	木村吉邦「安堀雄文記念館」	旧上新田公民館	継
T139	開発好明「かまぼこフェイス」	新水	継
T154	小川次郎/日本工業大学小川研究室「マッドメン」	鋤柄沢	継
T155	行武治美「再構築」	珠川	継
T173	田島征三「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」	鉢・旧真田小学校	継
T186	キドラット・タヒミック「戦後のラブレター」	下条	継
T200	龔愛蘭「天の光、知の光Ⅱ」	旧上新田公民館	継
T201	田中文男 山本想太郎「妻有田中文男文庫」		
T207	浅見和司「あかくらん」	赤倉	継
T212	加治瑞穂「(Re-Analemma)←White hole→」	川治・こんばすの森	継
T214	アントニー・ゴームリー「もうひとつの特異点」	二ツ屋	継
T221	ゲルダ・シュタイナー&ヨルク・レンツリンガー 「ゴースト・サテライト」	「越後妻有 里山現代美術館 [キナーレ]」 内	新
T222	マッシモ・バルトリニ「○in□」		
T223	栗津潔文庫 「栗津潔文庫」		
T224	レアンドロ・エルリッヒ「トンネル」		
T225	エルムグリーン&ドラッグセット 「POWERLESS STRUCTURES, FIG. 429」		
T226	カールステン・ニコライ「Wellenwanne LF0」		
T227	カルロス・ガライコア「浮遊」		
T228	山本浩二「フロギストン」		

T229	カールステン・ヘラー「Rolling Cylinder, 2012」	「越後妻有 里山現代美術館 [キナーレ]」内	新
T230	クワクボリョウタ「LOST #6」		
—	栗田宏一「ソイル・ライブラリー／新潟」		
T231	クリスチャン・ボルタンスキー「No Man's Land」	「キナーレ」1階	新
T232	今井善昭「妻有の映像キロク」		
T233	「越後妻有里山現代美術館 館名サイン「モノリス」」	「キナーレ」外構	新
T234	中村未歩「絶対交換会」	「キナーレ」・十日町IC前	新
T235	眞田岳彦「十日町文様展 文様、それは、 滲みだす人の営み からむし唐草」	博物館内	新
T236	眞田岳彦「十日町文様展 文様、それは、 滲みだす人の営み」	十日町市街地・商店街	新
T237	武藤亜希子「思い出の庭 T+S+U+M+A+R+I」		
T238	野田 智之「越後妻有リサイクル・アート美術館」		
T239	石原 延啓「新・北越奇談～神話の再生～」		
T240	上西エリカ「Growing Memories」		
T241	原倫太郎+原游「"影祭—夏祭り万華鏡、真夏の行進—」		
T242	浦久子+杉浦友哉+昭和女子大学杉浦ゼミ「山ノウチ」	十二社神社	新
T243	倉谷拓朴「その森の出来事」	「名ヶ山写真館」内	新
T244	榮榮&映里（ロンロン&インリ）「妻有物語」	旧名ヶ山小学校・ 「アジア写真映像館」内	新
T245	何崇岳（ホーチェンイエ） 「「結束：計画性生育列・人口高齢化」シリーズ」		
T246	熊文韻（シヨンウェイン）「流動彩虹・汶川・名ヶ山」		
T247	石川直樹「8848」		
T248	森山大道「彼岸は廻る（妻有版「真実のリア王」から）」		
T249	田島征三+松本雅隆「道楽神さまと子どもたち」	鉢・旧真田小学校	新
T250	水内貴英「妻有間曳」	名ヶ山、中手、中平、鉢	新
T251	小沢剛+油絵茶屋再現実行委員会「油絵茶屋再現」	みよしの湯1階	新
T252	キドラット・タヒミック×小沢剛「下条プロジェクト」	下条駅周辺	新
T253	みかんぐみ+神奈川大学曽我部研究室「下条茅葺きの塔」		
T254	ドールハウス工房 You&Mei「古布の祈り」	「うぶすなの家」内	新
T255	加藤亮太郎「黒から生まれた、白の茶碗」		
T256	中村卓夫「宗達の出会った空間」		
T257	日置拓人+本田匠「もぐらの土道」	旧東下組小学校・「Soil Museum もぐらの館」内	新
T258	南条嘉毅「土の巡礼」		
T259	内田鋼一「ブラック・ボックス」		
T260	中里和人「太古の光 〈表層 Tunnel〉」		
T261	田中哲也「輝器 KAGAYAKI 空(Q00) - 近未来ノスタルジー」		
T262	本多裕紀「今度生まれて来る時も、また」		
T263	「土の教室」		
T264	「土壌モノリス—日本の土・1万年のプロフィール」		

	T265	開発好明「大竜宮城」	山新田・ 旧飛渡第二小学校体育館	新
	T266	今村 源「キセイ・樹」	枯木又・旧枯木又分校	新
	T267	今村 源「キセイ・雪」		
	T268	内田晴之「大地の記憶」		
	T269	小松敏宏「Snow Room」		
	T270	ジルヴィナス・ケンピナス「Kakashi(案山子)」	中条八幡・桂スキー場	新
	T271	クリストドロス・パナイトウ「もし明日がなかったら」	赤倉・旧赤倉小学校	新
	T272	平田まどか+いきいき川治「ツマリの「結びかみ」」	川治・妻有神社	新
	T273	酒百宏一「みどりの部屋プロジェクト」	関根・旧市営スキー場	新
	T274	豊福 亮「金色茶屋」	田麦	新
	T275	ドーブ「からむしの部屋 project」	伊達	新
	T276	臨床美術プロジェクト(代表 六角鬼丈) 「はつがの家～臨床美術ギャラリー～」	土市	新
	T277	渡辺泰幸「風の音」	土市・招魂社	新
	T278	長谷川仁「おもちゃの実」	南雲・結いの里	新
	T279	小川次郎／日本工業大学小川研究室「はさベッド」	鍬柄沢	新
川西 (27作品)	K001	磯崎道佳「3年後に向けた伝言ゲーム(10年プラン) +手作り見張り塔でずいっ～と越後妻有」	ナカゴグリーンパーク	継
	K002	斎藤義重「時空」		
	K003	藤原吉志子「レイチェル・カーソンに捧ぐ～4つの 小さな物語」		
	K004	PHスタジオ「河岸段丘」		
	K005	ジェームズ・タレル「光の館」		
	K007	吉水浩「森の番人」	節黒城跡	継
	K008	白川昌生「さわれる風景Ⅰ 城主の座」		
	K009	河合喜夫「節黒城跡キャンプ場コテージA棟」		
	K010	塚本由晴+アトリエ・ワン+三村建築環境設計事務所 「節黒城跡キャンプ場コテージB棟」		
	K011	石井大五「節黒城跡キャンプ場コテージC棟」		
	K012	ジョゼ・デ・ギマランイス「詩人の瞑想の道」		
	K013	エステル・アルバルダネ「庭師の巨人」		
	K014	柳健司「空と大地の展望台」		
	K019	西野康造「この大地と空の間」	仁田	継
	K021	トゥー・ザ・ウッズ「ベリー・スプーン」	ナカゴグリーンパーク	継
	K022	母袋俊也「絵画のための見晴らし小屋」		
	K023	たほりつこ「グリーン ヴィラ」		
	K029	春日部幹「20 minutes walk」	中仙田	継
	K033	内田繁「境界の神話」	上野	継
	K034	足高寛美「パッセージ」	上野・川西高校付近	継

	K037	三木俊治「里山交響曲／みんなおんなじ地球の子」	仁田	継
	K070	芝山昌也「KAMIKOANI プロジェクト」		展
	K080	関口恒男「越後妻有レインボーハット 2012」	ナカゴグリーンパーク	新
	K081	Seihan+アートネットかわにし 「大地の記憶 - かざぐるまの道B 「water site」」		
	K082	岩城和哉+東京電機大学岩城研究室「LACHIKU」		
	K083	杉浦康益「畦の花館」	大白倉	新
	K084	カ五山（加藤力・渡辺五大・山崎真一）「祭「還るところ」」	高倉	新
中里 (30作品)	N001	ジャウマ・ブレンサ「鳥たちの家」	宮中・ミオンなかさと	継
	N002	ジャン=フランソワ・ブラン「ブルーミング・スパイラル」		
	N003	CLIP「河岸の燈籠」		
	N004	坂口寛敏「暖かいイメージのために - 信濃川」		
	N005	洪性都（ホン・スン・ド）「妻有で育つ木」	宮中	継
	N006	オル・オギュイベ「いちばん長い川」	宮中・黄桜の丘	継
	N009	牛波（ニュー・ポ）「克雪人」	山崎・ユーモール	継
	N010	リチャード・ウィルソン 「日本に向けて北を定めよ(74° 33' 2")」	通り山・ 中里中学校付近	継
	N012	クリス・マシューズ「中里かかしの庭」	東田尻	継
	N017	白羽毛集落の子どもたち+青木野枝「LIKE SWIMMING」	白羽毛	継
	N019	カサグランデ&リンターラ建築事務所「ポチョムキン」	倉俣	継
	N020	山田良+山田綾子「中里重地プロジェクト nature nature」	重地	継
	N021	アン・グラハム「スネーク・パス」	田代・七ツ釜公園	継
	N027	出月秀明「森とつながる」	桔梗原・ 桔梗原うるいお公園	継
	N028	内海昭子「たくさんの失われた窓のために」		
	N034	吉田明「エターナル」	芋川・ 清津川フレッシュパーク	継
	N046	内海昭子「遠くと出会う場所」	小原	継
	N050	高橋治希「蔓蔓」	東田沢	継
	N052	青木野枝「空の粒子／西田尻」	西田尻	継
	N054	東京電機大学 山本空間デザイン研究室+ 共立女子 大学 堀ゼミ「うつすいえ」	小出	継
	N056	ダダン・クリスタント「カクラ・クルクル・アット・ツマリ」	清田山	継
	N058	槻橋修+ティーハウス設計事務所 「清津川プレスセンター「きよつつ」」	芋川・ 清津川フレッシュパーク	継
	N059	イ・ソンテク「龍の尾」	堀之内	新
	N060	アトリエ・ワン+東京工業大学塚本研究室「船の家」	越後田沢駅横	新
	N061	河口龍夫「未来への航海」	「船の家」内	
	N062	河口龍夫「水から誕生した杖」		
	N063	小原宏貴「芯木」	桔梗原・田開稲荷神社	
	N064	金沢美術工芸大学高橋+坂本研究室「芽吹き」の風」	東田沢	新

	N065	青木野枝「空の水／苔庭」	西田尻	新
	N066	東京電機大学 山本空間デザイン研究室＋共立女子大学 堀ゼミ「なじょだい？」	「うつすいえ」内	新
松代 (119 作品)	D001	イリヤ&エミリア・カバコフ「棚田」	まつだい「農舞台」周辺	継
	D002	クリスチャン・ラピ「砦 61」	松代城山	継
	D003	田中信太郎「○△□の塔と赤とんぼ」		
	D004	立木泉「水のプール」		
	D005	河口龍夫「関係―大地・北斗七星」		
	D006	大岩オスカー「かかしプロジェクト」		
	D007	伊藤誠「夏の三日月」		
	D008	依田久仁夫「希望という種子（シュジ）」		
	D009	シモン・ビール「今を楽しめ」		
	D010	牛島達治「観測所」		
	D011	マダン・ラル「平和の庭」		
	D012	CLIP「遊歩道整備計画」		
	D013	小林重予「あたかも時を光合成するように降りてきた～レッドデーターの植物より」		
	D014	橋本真之「雪国の杉の下で」		
	D015	白井美穂「西洋料理店 山猫軒」		
	D016	メナシェ・カディシュマン「木」		
	D022	タン・ダウ「ジャントゥン・ピサン（バナナの華）―木のころ人のころ」	まつだい 駅前	継
	D047	トーマス・エラー「人 自然に再び入る」	犬伏	継
	D048	ジョセップ・マリア・マルティン「ミルタウン・バスストップ」		
	D050	江上計太「ジャック・イン・ザ・ボックスまつだいヴァージョン」	芝峠	継
	D051	フランシスコ・インファンテ「視点」		
	D052	郷晃「回廊…時の水脈」	まつだい「農舞台」	継
	D053	MVRDV「まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」」		
	D054	ジョセップ・マリア・マルティン「まつだい住民博物館」		
	D055	ジャン＝リュック・ヴィルムート「カフェ・ルフレ」		
	D056	牛島達治「くむ・めぐる・いとなむ」		
	D057	ファブリス・イペール「火の周り、砂漠の中」		
	D058	河口龍夫「「関係-黒板の教室」」		
	D058	河口龍夫「「関係-農夫の仕事」」		
	D059	藤本修三「空と地の間にて」		
	D060	小沢剛「かまぼこアートセンター」		
	D061	草間彌生「花咲ける妻有」	まつだい「農舞台」周辺	継
	D062	松田重仁「円 - 縁」		
	D063	歳森勲「旅人の迷路」		
	D064	井上廣子「記憶 - 再生」		

D066	張永和 (チャン・ユンホ) + 非常建築「米の家」	松代城山	継
D067	柳澤紀子「融」		
D068	トビアス・レーベルガー「フィヒテ (唐檜)」		
D069	ハーマン・マイヤー・ノイシュタット 「WD スパイラル・パートⅢマジック・シアター」		
D070	ペリフェリック「まつだيسモールタワー」		
D099	土屋公雄「創作の庭」	松代高校前	継
D100	ジャン=ミッシェル・アルベローラ 「リトル・ユートピアン・ハウス」	小屋丸	継
D101	塩澤宏信「翼／飛行演習装置」	犬伏	継
D102	マーリア・ヴィルッカラ「ファウンド・ア・メンタル・ コネクション 3 すべての場所が世界の真ん中」	蓬平	継
D103	日比野克彦「明後日新聞社文化事業部」	筋平・旧筋平小学校	継
D104	保科豊巳「ぶなが池植物公園「マザーツリー空中庭園」」	蒲生	継
D105	中瀬康志「儀明劇場一倉」	儀明	継
D106	ホルヘ・イスマイル・ロドリゲス「自然と文化の出 会う公園／室野プロジェクト 2012 “希望の森”」	室野	展
D113	木村崇人「地球と遊ぶジャイロ」	まつだい「農舞台」周辺	継
D114	橘宣行「イエロースライダー」		
D115	ゼロゼロエスエス「スキマをすすむ」		
D116	牛嶋均「転がるジャングルジム」		
D125	オノレ・ドゥオー「地震計」		
D129	塩澤宏信「イナゴハビタンボ」	犬伏	継
D132	リチャード・ディーコン「マウンテン」	桐山	継
D134	みかんぐみ+BankART1929+その他 50 作家 「BankART 妻有」		展
D143	鞍掛純一+日本大学芸術学部有志彫刻コース有志 「脱皮する家」	星峠	継
D153	小澤さよ子「私たちはありありとそれを思い浮かべることができる」	まつだい「農舞台」周辺	継
D155	大西治・大西雅子「ゲロンパ大合唱」		
D184	パスカル・マルティン・タイユー「リバース・シティ」	松代城山	継
D185	岩井亜希子×大場陽子「サウンドパーク」		
D186	チャールズ・ビラード「スペース・スリター・オーケストラ」		
D208	川俣正「C I A N」	清水・松代生涯学習セ ンター (旧清水小学校)	展
D209	クロード・レヴェック 「静寂あるいは喧騒の中で/手旗信号の庭」	桐山	展
D215	鞍掛純一+日本大学芸術学部有志彫刻コース有志 「コロッケハウス」	星峠	継
D217	川口豊・内藤香織「庭が生まれるところ……そして」		

D218	河口龍夫「引き出しアート」	まつだい「農舞台」	新
D219	小沢剛「ベジタブル・ウェポニーなす味噌炒め／松代 ベジタブル・ウェポニー雑煮／松代」	まつだい「農舞台」・か まぼこアートセンター	新
D220	小池 芽英子＋荻野 ちよ「かまぼこムーブセンター」		
D221	寺澤 伸彦「白の記憶、黒の記憶」		
D222	深澤 孝史「非常美術倉庫」		
D223	山本 麻世「天道さま金ん綱」		
D169	柴田美千里	里山アート動物園2012 まつだい「農舞台」周辺	新
D224	中井章裕		
D225	高橋賢悟		
D226	鈴木りんいち		
D227	田崎太郎		
D228	井原宏路		
D229	花田千絵		
D230	稲葉友宏		
D231	中里勇太		
D232	川崎みなみ		
D233	本田菜津美		
D234	桑田朋以		
D235	丸山尚美		
D236	篠原奈美子		
D237	佐野美里		
D238	時森千夏		
D239	人見元基		
D240	菊池咲		
D241	田中望		
D242	株田昌彦		
D243	栗山絵里菜		
D244	平野彩花		
D245	大石麻央		
D246	高橋土郎「水神」	まつだい「農舞台」周辺	新
D247	まつだい郷土資料館	まつだい郷土資料館	-
D248	ジョゼ・ド・ギマラインス「イエローフラワー」	松代城山	展
D251	村木薫 「松代商店街周辺における土壁による修景プロジェクト」	松代商店街	展
D252	関根哲男「赤ふん集合」	小荒戸	新
D253	キジマ真紀「Pure garden (ピュアガーデン)」		
D254	中村敬「伊沢和紙を育てる」	犬伏	新
D255	古巻和芳＋夜間工房「養蚕プロジェクト インスタレ ーション作品／光をつむぐ 祈りをつなぐ」	蓬平	新

	D256	宇田川理翁「明日のために。」	「蓬平いけばなの家」内	新
	D257	大塚理司「モスラの時代」		
	D258	大吉昌山「無題」		
	D259	粕谷明弘「メビウスの竹」		
	D260	かとうさとる「妻有降臨」		
	D261	下田尚利「「気配」のかたち」		
	D262	早川尚洞「月の庭から」		
	D263	日向洋一「植物に語らせるもの」		
	D264	長井理一「花のわらしべ・てさぐりの間」		
	D265	川俣正「中原佑介のコスモロジー」	清水・松代生涯学習センター(旧清水小学校)	新
	D266	マーリア・ヴィルッカ「ブランコの家」	桐山	新
	D267	石松丈佳+名古屋工業大学石松研究室 「田野倉環境感知器 2012“棚田階段”」	田野倉	新
	D268	日比野克彦「想像する家」	筋平	新
	D269	中瀬康志「儀明劇場-花として「1」と1000の器」	儀明	新
	D270	山下 耕平「Past light」	木和田原	新
	D271	鞍掛純一+日本大学芸術学部有志彫刻コース有志 「やまのうえした」	星峠	新
松之山 (46作品)	Y002	ケンデル・ギール「分岐点だらけの庭」	大蔵寺高原	継
	Y003	眞板雅文「悠久のいとなみ」		
	Y005	植松奎二「大地とともに ― 記憶の風景」		
	Y006	ジミー・ダーハム「  」		
	Y011	CLIP「溪谷の燈籠」	湯本・ 松之山温泉駐車場	継
	Y012	笠原由起子+宮森はるな 「メタモルフォーゼー場の記憶―松之山の植生を探る」		
	Y013	マリーナ・アブラモヴィッチ「夢の家」	上湯	継
	Y019	手塚貴晴+由比「越後松之山「森の学校」キョロロ」	「キョロロ」	継
	Y020	笠原由起子+宮森はるな 「メタモルフォーゼー場の記憶―松之山―」		
	Y021	庄野泰子「キョロロの Tin-Kin-Pin―音の泉」		
	Y022	逢坂卓郎「大地、水、宇宙」		
	Y023	遠藤利克「足下の水(200 m³)」		
	Y024	川俣正「松之山プロジェクト」	「キョロロ」周辺	継
	Y025	ジェニー・ホルツァー「ネイチャーウォーク」		
	Y026	ジョン・クルメリング(テキストデザイン浅葉克己) 「ステップ イン プラン」	小谷	継
	Y027	リンダ・コヴィット「名前蔵」	三省ハウス内	継
	Y028	木村豊彦+松之山の人々 「悠久なる恵み―松之山の野草の花々とブナ林―」	松口大荒戸線沿い	継

	Y029	舟越直木「星の誕生」	松之山小学校付近	継
	Y031	ペドロ・レイエス「コンピュータ 穴居人のための家」	浦田	継
	Y032	スラシ・クソンウォン 「銀の蝶々（コンポジションが終わったら）」	大巖寺高原	継
	Y035	ジャネット・ローレンス「エリクシール／不老不死の薬」	上湯	継
	Y036	ローレン・バーコヴィッツ「収穫の家」		
	Y037	ロビン・バッケン「米との対話」		
	Y041	橋本典久+ scope 「超高解像度人間大昆虫写真[life-size]」	「キョロロ」	継
	Y045	アイガス・ビクシェ「ラトビアから遠い日本へ」	三省ハウス内	継
	Y052	クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン 「最後の教室」	東川・旧東川小学校	継
	Y057	竹田直樹「里山復興事業（その2）」	三省ハウス内	継
	Y065	堀川紀夫「Sky Catcher 09」	大巖寺高原	継
	Y068	山本健史「掃天帯地一天水越の塔一」	天水越	継
	Y069	東京都市大学手塚貴晴研究室+彦坂尚嘉「黎の家」	坂下	継
	Y072	塩田千春「家の記憶」	下鰐池	継
	Y076	高橋土郎	キョロロの森のなかまたち 「キョロロ」	新
	Y077	樋口明宏		
	Y078	新野 洋		
	Y079	富田菜摘		
	Y080	岩井はるか		
	Y081	木村崇人「おてんとさま+あしあと」	三省ハウス内	新
	Y082	アンドリュー・バーンズ・アーキテクト 「オーストラリア・ハウス」	浦田	新
	Y083	ブルック・アンドリュー「ディラン・ンラングー山の 家」	「オーストラリア・ハ ウス」内	新
	—	アンドリュー・リワルド「故郷を感じる」		
	Y084	マリーナ・アブラモヴィッチ「夢の本」	「夢の家」内	新
	Y085	前山忠 堀川紀夫「雪アート・ギャラリー」	湯山	新
	Y086	リクリット・ティーラヴァニット「カレー ノー カレー」	「黎の家」内	新
	Y087	岩間賢「坪野フィールドパーク」	坪野	新
	Y088	磯崎真理子「Flowers(2012) 「We are here!」」	中尾	新
	Y089	大成哲雄+竹内美紀子「上鰐池名画館」	上鰐池	新
津南 (21作品)	M001	蔡國強(ツァイ・グオチャン)「ドラゴン現代美術館」	マウンテンパーク津南	展
	M002	ゲオルギー・チャプカノフ「カモシカの家族」		継
	M003	本間純「森」		
	M005	栗村江利「再生」		
	M011	金九漢(キム・クワン)「かささぎたちの家」	上野	継

	M013	海老塚耕一「水と風の皮膚」	中深見	継
	M014	本間純「Melting Wall」	結束	継
	M019	霜鳥健二「足滝に生きる「記憶—記録」足滝の人々」	足滝	展
	M024	李在孝 (イ・ジ・ェヒョ)「0121-1110=109061」	マウンテンパーク津南	継
	M026	管懷賓 (グァン・ファ化ン)「時を超える旅」	上野・上野公民館	継
	M028	林舜龍 (リン・シュンロン)「国境を越えて」	穴山	継
	M033	滝沢達史「山の頂きへ」	マウンテンパーク津南	新
	M034	センス・アート・スタジオ 「東アジア芸術村センター—ドラゴンの迎える場」	上野・上野公民館	新
	M035	呉達新 (ウー・ダクシン)「タイム・トンネル」	上野	新
	M036	劉佳婧 (リュウ・ジャジング)「在るべき場所」		
	M037	アン・ハミルトン「金属職人の家」	田中	新
	M038	山本想太郎「建具ノモリ」	大割野	新
	M039	瀧澤潔「津南のためのインスタレーション—つながり—地中でそっと暮らしているもの」	美雪町・ 関芳機織工場跡	展
	M040	メシャック・ガバ「ミカドゲーム」	外丸	新
	M041	本間純「見えない村を目印にして」	中深見	新
	M042	Bubb & Gravityfree with KEEN「出逢い、DEAI」	太田新田	新
全域 作品・ イベント (31作品)	A001	ジョゼ・ド・ギマラインス「妻有広域のサイン」	全域	継
	A002	ジャン＝ミッシェル・アルベローラ 「飯山線アート列車／Aller Retour - 行き帰り」	十日町エリア、中里エリア	新
	D272	深川資料館通り商店街協同組合「世界かかしコンクール」	十日町エリア、松代エリア	新
	E001	伊藤嘉朗「ツールド妻有 2012」	全域	—
	E002	大西治・大西雅子「ゲロンパ大行進」	全域	—
	E003	「車座おにぎり」	全域	—
	E004	黄然 (ファン・ラン)「GOING BUT NOWHERE」	「キナーレ」	—
	E005	シンポジウム「世界は地域をどう見るか—発信する現場、東アジア芸術村」	「キナーレ」	—
	E006	シネマパラダイス 大地の芸術祭スペシャル	十日町シネマパラダイス	—
	E007	ミエレル・レーダーマン・ユケレス 「スノーワーカーズ・バレエ 2012 雪上舞踏会」	信濃川河川敷・ 妻有大橋下	—
	E008	鬼太鼓座「新潟文化祭 2012 地域伝統芸能 フェスティバル in 越後妻有」	川治、まつだい「農舞台」	—
	E009	十日町ラジコンクラブ「ラジコンフェスティバル」	田中飛行場	—
	E010	芝山昌也「KAMIKOANI プロジェクト」	仁田	—
	E011	鳥の劇場「赤いろうそくと人魚 [越後妻有版]」	まつだい「農舞台」、全域	—
	E012	青山学院大学社会情報学部 苅宿研究室 「Vitamin HAPPY・ビタハピワークショップ」	三省ハウス、全域	—
	E013	森繁哉 「日仏共同制作「フクシマー痛むものの声—」」	まつだい「農舞台」	—

E014	ファー・ポンルー・セルパク 「Sokha(ソカ)―ある少女の物語」	まつだい「農舞台」	—
E015	沖縄自由学校「伝統の風の中で」	まつだい「農舞台」	—
E016	チャールズ・ビラード 「スペース・スリター・オーケストラ 2012」	まつだい「農舞台」周辺	—
E017	勘緑「縁結び田楽行列」	松代商店街	—
E018	鞍掛純一＋日本大学芸術学部彫刻コース有志	星峠	—
E019	日比野克彦「ヒビノウィーク」	荻平	—
E020	佐藤悠「ゴロゴロ荻平」	荻平	—
E021	岩間賢「坪野フィールドパーク「さとまつり」」	坪野	—
E022	EAT&ART TARO「越後妻有フード記」	越後田沢駅前	—
E023	サンプル／松井周「キオク REVERSUBLE テスト・サンプル 02 [初演作品]」	旧清津峡小学校	—
E024	ニブロール「See／Saw (シーソー)」	倉俣	—
E025	ダダ創意＋差事劇団「巡礼―祈りの旅―」	大割野、穴山、上野	—
E026	景山健「ここにおいて／火影」	外丸小学校校庭	—
E027	アン・ハミルトン「A Cloud of Sound」	東アジア芸術村	—
E028	「木の建築フォーラム「越後杉 現代の匠と文化」―水と大地に寄り添う暮らしと復興―」	クロス10	—

■イベント・ワークショップ一覧

※作品登録されているイベント・ワークショップのみ掲載。

- ・大西治・大西雅子『ゲロンパ大行進』（会期中6回、全域）
- ・『車座おにぎり』（会期中18回、赤倉・芋川・上蝦池・清津峡・小荒戸・三ヶ村・新水・坪野・東川）
- ・十日町シネマパラダイス大地の芸術祭スペシャル（毎週金・土、十日町シネマパラダイス）
- ・EAT & ART TARO『越後妻有フード記』（毎週土・日・祝日、越後田沢駅周辺）
- ・アン・ハミルトン『A Cloud of Sound』（7/28(土)・8/14(火)・9/16(日)、マウンテンパーク津南）
- ・黄然（ファン・ラン）『GOING BUT NOWHERE』（7/29(日)、越後妻有里山現代美術館[キナーレ]）
- ・シンポジウム「世界は地域をどう見るか」発信する現場、東アジア芸術村（7/29(日)、越後妻有里山現代美術館[キナーレ]）
- ・ミエレル・レーダーマン・ユケレス『スノーワーカーズ・バレエ 2012 雪上舞踏会』（7/30(月)・8/18(土)・9/15(土)、妻有大橋下河川敷広場）
- ・青山学院大学社会情報学部荻宿研究室『Vitamin HAPPY・ビタハピワークショップ』（8/1(水)・2(木)、珠川・天水越・芋川）
- ・鳥の劇場『赤いろうそくと人魚【越後妻有版】』（8/4(土)、「まつだい」農舞台）
- ・鞍掛純一＋日本大学芸術学部彫刻コース有志（8/4(土)・5(日)・13(月)～16(木)・9/11(火)、星峠・「まつだい」農舞台）
- ・芝山昌也『KAMIKOANI プロジェクト』（8/5(日)、仁田）
- ・ファー・ポンルー・セルパク『Sokha（ソカ）―ある少女の物語』（8/10(金)～12(日)、「まつだい」農舞台）
- ・チャールズ・ビラード『スペース・スリター・オーケストラ 2012』（8/11(土)、「まつだい」農舞台周辺）

- ・佐藤悠『ゴロゴロ蒔平』(8/15(水)、蒔平)
- ・日比野克彦『ヒビノウィーク』(8/15(水)～19(日)、蒔平)
- ・景山健『火影』(8/16(木)、外丸小学校)
- ・伊藤嘉朗『ソールド妻有 2012』(8/19(日)、全域)
- ・十日町ラジコンクラブ『ラジコンフェスティバル』(8/19(日)、田中飛行場)
- ・ニブロー『See/Saw (シーソー)』(8/24(金)・25(土)、ポチョムキン～矢放神社)
- ・サンプル『キオク REVERSIBLE テスト・サンプル 02』(8/24(金)～26(日)、旧清津峡小学校)
- ・岩間賢『坪野フィールドパーク「さとまつり」』、トンデ空静『谷墓』(8/24(金)～27(月)、坪野)
- ・ダダ創意+差事劇団『巡礼―祈りの旅―』(8/25(土)・26(日)、上野・大地の市・穴山)
- ・勘緑『縁結び田楽行列』(8/26(日)、松代商店街)
- ・鬼太鼓座『新潟文化祭 2012 地域伝統芸能フェスティバル in 越後妻有』(9/1(土)・2(日)、妻有神社・「まつだい」農舞台)
- ・森繁哉『日仏共同制作「フクシマ・痛むものの声」』(9/8(土)、「まつだい」農舞台)
- ・木の建築フォーラム『越後杉現代の匠と文化』(9/8(土)・9(日)、道の駅クロステン)
- ・沖縄自由学校『伝統の風の中で』(9/16(日)、「まつだい」農舞台)

■作品鑑賞バスツアー催行コース内容

ツアー名 (参加総人数)	設定日 (金額)	ツアー内容
ダイジェストA (982名)	奇数日 (5,880円)	妻有田中文男文庫→J R 下条駅プロジェクト→バタフライパビリオン→うぶすなの家(昼)→もぐらの館→光の館→キナーレ
ダイジェストA 新潟発着 (123名)	8/4, 12, 28, 26, 9/2, 8, 16 (6,800円)	バタフライパビリオン→うぶすなの家(昼)→もぐらの館→J R 下条駅プロジェクト→光の館→キナーレ
ダイジェストB (744名)	偶数日 (5,800円)	絵本と木の実の美術館→アジア写真映像館→農舞台(昼)→CIAN→House of Swing+Bank ART妻有→脱皮する家、コロッケハウス→キナーレ
ダイジェストC (841名)	偶数日 (5,800円)	家の記憶→最後の教室→キョロロ(昼)→夢の家+2作品→オーストラリア・ハウス→農舞台→キナーレ
ダイジェストC 新潟発着 (25名)	8/5, 11, 19, 25, 9/1, 9, 15 (6,800円)	J R 越後田沢駅プロジェクト→家の記憶→最後の教室→キョロロ(昼)→夢の家+2作品→オーストラリア・ハウス→農舞台→キナーレ
ダイジェストD (654名)	奇数日 (5,800円)	再構築→蔓蔓→J R 越後田沢駅プロジェクト→ミオンなかさと(昼)→ポチョムキン→東アジア芸術村→ドラゴン現代美術館→津南のためのインスタレーション→建具ノモリ→キナーレ
ダイジェストE (826名)	毎週土日祝 (4,800円)	絵本と木の実の美術館→農舞台→脱皮する家、コロッケハウス→キョロロ→最後の教室→J R 越後田沢駅プロジェクト→キナーレ
ぐるっと巡る(松代) まつだい 駅発着 (91名)	毎週日曜 (5,800円)	いけばなの家→CIAN→マウンテン→House of Swing+Bank ART妻有→農舞台(昼)→明後日新聞社文化事業部→脱皮する家、コロッケハウス
ぐるっと巡る(松之山) まつだい 駅発着 (101名)	毎週土曜 (5,800円)	オーストラリア・ハウス→おふくろ館(昼)→夢の家+2作品→最後の教室→上蝦池名画館→家の記憶→キョロロ→リトル・ユートピアン・ハウス

建築を巡るA (37名)	毎週土曜 (5,800円)	妻有田中文男文庫→バタフライパビリオン→うぶすなの家(昼)→JR下条駅プロジェクト→光の館→アスファルトスポット→もうひとつの特異点→キナーレ
建築を巡るB (24名)	毎週金曜 (5,800円)	JR越後田沢駅プロジェクト→ポチョムキン→キョロロ(昼)→オーストラリア・ハウス→脱皮する家、コロッケハウス→農舞台→キナーレ
空家プロジェクトA (61名)	毎週月曜 (5,800円)	妻有田中文男文庫→うぶすなの家(昼)→もうひとつの特異点→金色茶屋→再構築→蔓蔓→津南のためのインスタレーション→DEAI
空家プロジェクトB (13名)	毎週金曜 (5,800円)	名ヶ山写真館→House of Swing+Bank ART妻有→黎の家(昼)→家の記憶→夢の家+2作品→脱皮する家、コロッケハウス
スノーワーカーズ・ バレエ2012 十日町駅発着 (90名)	7/30、8/18、 9/15 (6,800円)	キナーレ(昼)→JR下条駅プロジェクト→光の館→絵本と木の実の美術館→アジア写真映像館→スノーワーカーズ・バレエ2012鑑賞
アン・ハミルトン、 音の雲 (44名)	9/16 (5,800円)	キナーレ→JR越後田沢駅プロジェクト→ミオンなかさと(昼)→ポチョムキン→ドラゴン現代美術館→建具ノモリ→東アジア芸術村→A Cloud of Sound
バスとローカル列車 で巡るJR飯山線駅 プロジェクト (36名)	毎週金曜・日曜 (5,800円)	Kakashi→もぐらの館→うぶすなの家→JR下条駅プロジェクト→JR飯山線乗車と昼弁当→JR越後田沢駅プロジェクト→東アジア芸術村→建具ノモリ→キナーレ
清津峡と秘境秋山郷 越後湯沢駅発着 (20名)	8/5、19、 9/2、16 (6,300円)	清津峡→うつす家→空の粒子→Melting Wall→かたくりの宿(昼)→津南のためのインスタレーション→東アジア芸術村→津南マウンテンパーク作品群
坪野フィールドパーク さとまつり (10名)	8/25 (7,300円)	キナーレ(昼)→農舞台→リトル・ユートピアン・ハウス→キョロロ→坪野フィールドパーク鑑賞
北川フラムと行く マジカルミステリー (69名)	8/3、18、9/4 (7,800円)	JR越後田沢駅プロジェクト→上蝦池名画館→最後の教室→黎の家→農舞台(昼)→アジア写真映像館→キナーレ ※上記は基本コースです。日にちによっては多少コース内容に変更あり。
専門家が案内する 現代美術 (11名)	8/10 (6,800円)	東アジア芸術村→黎の家(昼)→最後の教室→農舞台→絵本と木の実の美術館→キナーレ
2015公募見学ツアー 十日町駅発着 (21名)	9/9 (5,800円)	商店街作品→再構築→候補地(旧珠田分校グラウンド)→たくさんの失われた窓のために→苾木→ミオン中里周辺作品群→候補地(中尾集落の鏡ヶ池公園)→オーストラリア・ハウス→農舞台→名ヶ山写真館 ※7/24、8/7には里山協働機構主催の独自の2012公募作品視察ツアーも催行され、97名が参加した。

※発着地の記載のないものは、越後湯沢駅・十日町駅発着。

■テーマ体験型公式ツアーコース内容

ツアー名 (参加総人数)	設定日 (金額)	ツアー内容
秘境秋山郷 ウォーキング約2時間 (6名)	毎週土日 (4,000円)	かたくりの宿に宿泊のお客様限定。地元人の案内で秘境・秋山郷を散策します。
美人林散策と 無人市でのお買い物 (4名)	8/3, 10 (500円)	三省ハウスに宿泊のお客様限定。まっすぐに伸びるブナ林の生い茂る美人林を散策。無人市でのお買い物も楽しめます。
芝峠温泉&夜の作品 (12名)	9/4, 11 (600円)	三省ハウスに宿泊のお客様限定。温泉入浴後、夜にしか見れない山笠に灯りが灯る作品をご案内。
城山散策+チャールズ ビラード演奏会 (5名)	8/11 (1,500円)	アーティストによるリサイクル素材のオリジナル弦楽器の演奏を聴き、城山作品を巡ります。
作品メンテナンス半日 (イリヤ&エミリア ・カバコフ 棚田) (13名)	9/3 (2,800円)	午後にイリヤ&エミリア・カバコフの棚田のメンテナンス活動に参加。体を動かした後は、まつだい芝峠温泉「雲海」でさっぱり！
種ブローチづくり (4名)	希望日の5日前ま でに予約 (1,500円)	トウモロコシ、大豆、ひまわりなど身近な植物の種を使って素朴なブローチをつくります。
古布ぞうりづくり (13名)	希望日の5日前ま でに予約 (1,500円)	古布を使い、さわやかな自分サイズの布ぞうりをつくります。
里山アート巡り (11名)	希望日の5日前ま でに予約 (1,500円)	地元ガイド案山子隊の案内で、農舞台周辺の作品をめぐりながら自然散策をします。
伊沢和紙で うちわ作り (6名)	希望日の5日前ま でに予約 (1,500～2,500円)	雪国、越後妻有特有の丈夫で厚めな伊沢和紙を使ってオリジナルのうちわをつくります。
English Tsumari (8名)	個別相談	英語ガイド同乗、コース等は個別相談
十日町街中 ぶらぶら歩き (2名)	8/5, 19、 9/2, 16 (1,000円)	十日町商店街に点在するアート作品や国宝火焰型土器を歩いて見学。

■駅から観タクンコース内容

	発着場所	所要時間	コース内容
①	十日町駅	180分	「脱皮する家、コロッケハウス」～「星峠の棚田」～「農舞台、まつだい郷土資料館」～「絵本と木の実の美術館」
②		180分	「バタフライパビリオン」～「うぶすなの家」～「光の館、ベリースプーン」～「キナーレ、クロス10」
①		180分	「絵本と木の実の美術館」～「再構築」～「蔓蔓」～「たくさんの失われた窓のために」～「ポチョムキン」

■大地の芸術祭千客万来事業実施団体及び事業名

No.	団体名	事業名
1	トークの会	方言でトークおもてなしプロジェクト
2	杉浦ゼミを応援する会	本町1丁目おもてなしプロジェクト
3	十日町中央地区振興会	中央振興会・いっぷく観音ひろば
4	大地の生野菜実行委員会	大地の生野菜（夜編）
5	十日町市を有名にし隊 ごったく	大地の芸術祭訪問者ロコミ情報発信事業
6	水沢地区振興会	水沢地区振興会
7	枯木又エコミュージアムのとっこい！	よってかねえかの枯木又
8	いきいき三ヶ村	三ヶ村おもてなし事業
9	下条商工青年部会	下条茅葺の塔交流事業
10	下条商工会	飯山線で来られる来訪者を迎える事業
11	大地の芸術祭の下条を盛り上げる会	下条案内所の運営及び下条地区展開作品を案内する事業
12	石仏・語らいの家	石仏・語らいの家2012
13	仁田熊野社神輿会	大地の芸術祭ごったくin仁田
14	あ・ら・ま・ち	あ・ら・ま・ち おもてなしプロジェクト
15	川西こしひかりブランドづくり協議会	一客再来事業
16	清津峡地区振興会	大地の芸術祭と清津峡
17	芋川遊志の会	とっておきおもてなしプロジェクト@きよつつ
18	田沢第二地区振興会	越後田沢駅おもてなし事業
19	米粉工房米土里夢	越後田沢駅おもてなし事業
20	小荒戸区おもてなしプロジェクト	小荒戸区おもてなしプロジェクト
21	松代区	もてなし事業
22	松之山温泉女将会	アートを道しるべに「温泉散歩」
23	下川手集落の＜軌跡＞展実行委員会	下川手集落の＜軌跡＞展
24	Yellow Box	PLAY GROUND
25	サン マルシェ ファクトリー	Sun marchais
26	いきいき里山協力隊	「布川カフェ」でおもてなし

■視察団体一覧（事務局把握分）

視察日	視察来訪団体名
7/28～8/1	美術誌「芸術世界」
7/30～31	雑誌「生活」
7/28～29	千葉県市原市
7/29	(財)福武地域振興財団
7/29～30	(株)パル・オネスト
7/30	上海学院
7/30～8/1	千葉県市原市議会
8/1～2	ディレクトフォース
8/1～2	全日本空輸(株)

8/2～3	古流かたばみ会
8/2～3	十日町商工会議所商業部会
8/3～4	商業デザインセンター
8/3～5	コモンズ投信(株)
8/4～5	外務省
8/4～5	NPO法人 場の研究所
8/5	オイシックス(株)
8/5～6	秋田県上小阿仁村
8/6	兵庫県阪神南県民局
8/6	茨城県常陸太田市
8/7	沖縄県文化振興課
8/8～9	長野県大町市
8/9～10	いけばな協会
8/10	瀬戸内国際芸術祭事務局
8/9～11	(株)A S
8/11～12	台湾地域再生研究グループ
8/14	香川県副知事
8/15～17	台湾・東鴻旅行社
8/17～19	日建・武藤グループ
8/17～19	李・張・朱 杭州
8/18～19	千葉県市原市民団体
8/19～20	文化庁文化部
8/20	飯山北高校同窓会
8/21	千葉県市原市
8/21～23	コモンズ投信(株)
8/22	魚沼市
8/23～24	韓国景観学会
8/24	宮崎県庁中山間・地域政策課
8/25～26	(株)博報堂
8/25～26	(株)富士通総研
8/26	勿来復興プロジェクト
8/26～27	NZ UNITEC
8/27	東京十日町会
8/28～29	埼玉県さいたま市議会
8/29	長野大学
8/29～30	台湾大将旅行社
8/28	神戸ビエンナーレ組織委員会
8/29	上田市地域づくりコーディネーター
8/30	イスラエル大使
8/31	大分県国東市、豊後高田市

8/31～9/1	横浜トリエンナーレ事務局
9/1	(社)APバンク
9/1～2	日本元気塾
9/2	ベネッセ・ワールドワイドキッズ社員
9/3	近畿大学経営学部
9/4	㈱全日本旅行
9/6	ヒューマンデザインアカデミー
9/5～6	風土の会
9/5	のもの塾
9/6	札幌市国際芸術展担当課
9/6	(財)高速道路交流推進財団
9/6	富山県高岡市長
9/7～9	宮城県雄勝町
9/8～9	立川新潟県人会
9/8～9	山梨県立大学箕輪ゼミ
9/9	臨床美術学会
9/9	塩沢信用組合
9/10～11	東京新潟県人会
9/10～11	麗澤大学
9/10～11	KCJ GROUP ㈱ (キッザニア)
9/11	群馬県前橋市農林課
9/12～13	NPO法人 SCOP
9/12～13	(社)ピースボート 東北
9/13	㈱コスモスイニシア
9/13	市原市民商店街チーム
9/13	滋賀県美濃滋賀発信推進室
9/13	茨城県笠間市
9/14	石川県能美市
9/14	下北コラボマネージャー (青森県下北地域県民局)
9/14	(財)地域活性化センター
9/14～15	大分経済同友会
9/14～15	(社)新潟県宅地建物取引業協会
9/14～16	NewZealad/Asia
9/16～17	上海・潘微グループ
9/17	群馬建築士会
9/17	宮城県女川町長

■メディア掲載・報道一覧

(2012年4月から11月までの案件で事務局で把握している主なもの ※発行日・放映日等が空欄のものは正確な情報を把握していないもの)

■新聞（全国紙や他都市掲載のみ抜粋）		(41件)
発行日	新聞紙名	内容・記事タイトル
6/29	東京新聞	新潟県特集 芸術祭記事紹介
6/29	毎日新聞（夕刊）	こへび隊による芸術祭紹介（「きゃんパル」での掲載）
6/30	朝日新聞	「大地の芸術祭」開幕まで1カ月 アートでムラおこし
7/4	信濃毎日新聞	官民一体の地域づくり視察 来月新潟見学ツアー 上田市の講座 初企画
7/5	福島民報	新潟県観光特集における大地の芸術祭紹介
7/26	毎日新聞	越後妻有の林間学校2012（「遊ナビ」での掲載）
7/29	西日本新聞	新潟で現代アートの祭典開幕 3年ぶり「大地の芸術祭」
7/30	読売新聞（秋田）	上小阿仁で大地の芸術祭が開幕
7/30	毎日新聞（秋田）	大地の芸術祭：集落に作品 異彩放つ 上小阿仁で開幕
8/2	毎日新聞	虹のパレット：「想像する家」を想像して形にする=日比野克彦
8/2	ジャパントाइムズ	Japan Times
8/7	信濃毎日新聞	アラウンド信州 新潟発 No Man's Land
8/7	信濃毎日新聞	地域全体に現代アート 「大地の芸術祭」
8/9	読売新聞	越後妻有アートトリエンナーレ2012 里山会場 災害を越えて
8/10	静岡新聞	田島さんと絵本と木の実
8/11	四国新聞	越後妻有アートトリエンナーレ 災害と過疎を乗り越えて
8/13	北海道新聞	ローカル突き抜け世界へ 新潟でふたつの芸術祭
8/14	朝日新聞	里山アート 旧作にも磨きかけ
8/14	山陽新聞	新潟南部で「越後妻有アートトリエンナーレ」 災害乗り越え「再生」示す
8/15	朝日新聞（夕刊）	人間・死・自然、新潟で問う 「不在」強く印象に残す
8/15	岐阜新聞	新潟で「越後妻有アートトリエンナーレ」 「再生」しなやかに
8/16	神戸新聞	苦難経て「再生」への決意 越後妻有アートトリエンナーレ
8/17	東奥日報	越後妻有アートトリエンナーレ 生きる決意示す「再生」
8/20	日本経済新聞	古着の山が暗示 人間の運命 被災地歩いた仏作家が新作
8/20	中国新聞	災害乗り越え「再生」示す
8/22	産経新聞	カレーも作品 味わい美術談議 新潟の里山 のんびり「大地の芸術祭」
8/22	読売新聞 夕刊	新イマ推しっ！アート 大地の芸術祭 体験型作品にフラフラ
8/22	毎日新聞	5回目迎えた新潟「大地の芸術祭」
8/24	信濃毎日新聞	大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012 災害乗り越え浮かぶ「再生」
8/24	交通新聞	里山の人々を元気に 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ

8/27	ぜんせき	新潟と東京でSS連携 国際芸術祭PRに協力
8/27	熊本日日新聞	新潟で「越後妻有アートトリエンナーレ」災害からの再生に決意
8/28	毎日新聞（夕刊）	みかんぐみ 下条茅葺きの塔
8/31	三條新聞	
9/2	赤旗	道端や畑に作品 自分のペースで楽しむ 建物丸ごとアートも
9/7	信濃毎日新聞	芸術の夏は終わらない
9/8	日本経済新聞（夕刊）	過疎の里山に人呼ぶ作品 手間かけ協働培う 大地をデザインする 北川フラムさんに聞く
9/9	信濃毎日新聞	アラウンド信州 新潟発 森繁哉
9/20	読売新聞（夕刊）	旅
9/21	毎日新聞（夕刊）	大地の芸術祭紹介（「きゅんぱる」での掲載）
11/20	信濃毎日新聞	田島さん「どうらくオルガン」
参考：新潟日報及び地元紙掲載記事数＝244件		
■雑誌等 (148件)		
発行日	出版社	雑誌名
4/20	(株)昭文社	マッフルマガジン新潟・佐渡'13
4/23	(株)JTBパブリッシング	るるぶ新潟・佐渡2013
4/25	(株)ジョイフルタウン	月刊こいがた
4/27	(有)サンクデザインオフィス	Baratee
4/30	(有)ニーハイメディア・ジャパン	PAPER SKY
	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会	ほくほくmagazine vol.45
	(株)第一印刷所	D'issue（ディッシュ）春号
5/9	(株)旅行読売出版社	旅行読売
5/25	(株)自游人	自游人 別冊温泉図鑑
5/25	新潟県文化振興財団	カルチャーこいがたvol.71
5/25	(株)誠文堂新光社	デザインノート
5/25	渋谷ヒカリエ	ヒカリエ8
5/29	日本こどもの本研究会	こどもの本棚6月号
5/29	(株)ジョイフルタウン	月刊こいがた
5/30	(株)生活の友社	美術の窓
	(社)日本自動車連盟	JAFMate 6月号
	(株)旅行読売出版社	旅行読売別冊「高速バスの旅」
	(社)新潟県観光協会	こいがた観光通信 夏号
	観光庁	地域いきいき観光まちづくり2011
	(有)豊楽	こちマリ通信2012 6・7
	(株)リクルートホールディングス	じゃらん関東 7月号
6/1	東日本旅客鉄道(株)	トランヴェール
6/1	全日本空輸(株) (ANA)	翼の王国
6/2	(株)クレヨンハウス	クーヨン

6/2	(株)旅行読売出版社	旅行読売7月号
6/7	(株)朝日新聞出版	セサミsesame
6/8	(株)交通新聞社	旅の手帖7月号
6/10	(株)昭文社	ことりっふ
6/12	スターツ出版(株)	オズマガジン
6/16	(株)徳間書店	ベストギア
6/17	(株)美術出版社	美術手帖
6/19	(株)角川マガジンス	東海ウォーカー
6/20	(株)阪急コミュニケーションズ	フィガロジャポン
6/24	(株)ハースト婦人画報社	メンズクラブ
6/25	(株)ニューズ・ライン	月刊新潟komachi 6/25発売号
6/25	(財)地域創造	地域創造レター7月号
6/25	新潟県	NIIGATA市町村情報 春号
6/28	雪国観光圏推進協議会	スノーカントリーフリーク夏秋号
6/28	(株)マルモ出版	ランドスケープデザイン
6/28	(株)プロジェクト	楽遊人R-style埼玉版
	(株)ファイネックス	att. JAPAN
6/30	(株)集英社	エクラ
	(株)新潟日報サービスセンター	好きです新潟ふれっふ
7/1	新潟県	新潟県友だより
	(株)ひまわり	Vita
	(株)プロジェクト	楽遊人R-style群馬版
	(株)ひとなる書房	現代と保育 2012 7月 83号
7月第一週	雪国観光圏推進協議会	雪国観光圏マップ
7/1	りそなカード(株)	りそなvisaゴールドカード会員誌
7/1	(株)ジェイ・エム・エス	シエスタ (医療)
7/1	(株)青月社	聚美
7/1	(株)リクルートホールディングス	関東・東北じゃらん8月号
7/1	ミサワホーム(株)	HOME CLUB Magazine 7号
7/1	新潟県商工会連合会	商工連ニュースにいがた7月号
7/1	(株)モーフィング	PARTNER22号
7/1	東日本旅客鉄道(株)	JR EAST
7/1	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会	ほくほくmagazine vol.46
7/2	(株)旅行読売出版社	旅行読売8月号
7/5	(株)木楽舎	ソトコト
7/6	(株)日経BP社	日経おとなのOFF
7/7	(株)集英社	マリソル
7/7	(株)ハースト婦人画報社	エル・デコ
7/7	(株)集英社	メンズ・ジョーカー
7/7	(株)小学館	プレシャス

7/7	(株) 樫出版社	ディスカバージャパン
7/8	新潟県	県民だより夏号
7/9	(株) テレビ新潟放送網	もっと新潟NAVI夏号
7/10	(社) 日本自動車連盟	JAFMate 8・9合併号
7/10	(株) 角川マガジズ	ハイウェイウォーカー
7/10	(株) 集英社	メンズノンノ
7/10	(株) 麗人社	美術屋百兵衛
7/10	魚沼市	市報うおぬま
7/10	いきいき(株)	いきいき
7/12	スターツ出版(株)	オズマガジン
7/14	(株) ニュース・ライン	おでかけKomachi
7/15	アールビバン(株)	AVIVA No.54号
7/15	(株) 阪急コミュニケーションズ	Pen
7/17	(株) 美術出版社	美術手帖
7/18	(株) マイナビ	Web Designing
7/20	(株) 宝島社	リンネル
7/23	(株) 集英社	SPUR
7/23	(株) 集英社	UOMO 9月号
7/25	(株) ニュース・ライン	月刊新潟Komachi 7/25発売号
7/25	(有) シンクリード	月刊ライフ8月号
7/25	(株) ジャック	月刊ジャックランド8月号
7/25	(株) ジョイフルタウン	月刊こいがた
7/25	(株) エフエムとおかまち	ORADOKO (オラドコ)
7/28	文化出版局	装苑
7/28	(株) ハースト婦人画報社	エル・ジャポン
7/28	(株) ジョイフルタウン	パスマガジン
7/28	(株) 扶桑社	Numero TOKYO 9月号
7/28	(株) ニュース・ライン	新潟WEEK! 増刊
7/28	リアルネットワークス(株)	プースカフェ
7/30	(株) JTBパブリッシング	ノジュール
7/30	幸福の科学出版(株)	Are You Happy?
8/1	(株) リクルートホールディングス	関東・東北じゃらん
8/1	(株) 世界文化社	家庭画報
8/2	(株) 旅行読売出版社	旅行よみうり 9月号
8/3	(株) クオリアート	クオリア
8/3	(株) ニュース・ライン	新潟WEEK!
8/3	(株) 学研パブリッシング	野菜だより 9月号
8/7	文化出版局	ミセス
8/7	(株) 毎日新聞社	サンデー毎日
8/8	(株) 新潮社	週刊新潮 8月16・23日号

8/10	(株) マガジンハウス	カーサブルータス
8/10	(株) 交通新聞社	旅の手帖
8/10	スターツ出版(株)	オズマガジン
8/11	(株) 玄光社	コマーシャル・フォト 9月号
8/12	(株) マガジンハウス	GINZA
8/15	(株) ローソン HMV エンタテイメント	月刊ローソンチケット
8/17	(株) 美術出版社	美術手帖
8/20	(株) 潮出版社	月刊パンプキン
8/20	(株) 新潟日報事業社	月刊キャレル
8/20	(株) 産経新聞出版	MOSTLY CLASSIC 185号
8/20	(株) 学研パブリッシング	CAPA 9月号
8/20	アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド	デパーチャーズ日本版
8/20	(株) 草土出版	NEwOn(ネオ)
8/20	(株) アミックス	暮らし役立ちナビ
8/21	東京カレンダー(株)	東京カレンダー
8/25	(財) 地域創造	地域創造レター 9月号
8/27	(株) 小学館	週刊ポスト
8/28	(株) 扶桑社	Numero TOKYO 10月号
8/30	ぴあ(株)	日本の美術館ベスト 240 完全案内
8/31	(株) ニュース・ライン	SUITO (新潟粹人)
	新潟県東京観光センター	ネスパスニュース 8・9月号
	NPO 法人福島ライフエイド	吹く島
	(株) ワッカ	RICE PAPER 88 No. 31
9/1	いけばな小原流	小原流插花 9月号
9/1	(株) 財界にいがた	財界にいがた 9月号
9/1	J マテ. ホールディングス(株)	J マテ. ホールディングス (株) マンスリーレポート
9/1	龍生派	いけばな龍生 9月号
9/5	(株) マガジンハウス	Anan
9/7	(株) ハースト婦人画報社	エル・デコ
9/7	(株) ニュース・ライン	新潟WEEK!
9/15	(株) 地域活性プランニング	ロケーションジャパン 10月号
9/20	(株) サン・アート	月刊美術
9/23	(株) ひまわり	Vita
	(株) エフエムとおかまち	ORADOKO (オラドコ)
10/1	(株) 新建築社	新建築 SHINKENCHIKU 2012 10月号
10/15	スターツ出版(株)	オズマガジン 11月号
10/15	(株) 朝日新聞出版	AERA (中田英寿氏コラム内)
10/25	新潟・市民映画館シネ・ウインド	月刊ウインド
	(株) 山と溪谷	自転車人 2012 029号

	(株)良品計画	MUJICARAVAN PRESS Vol.7～11
	雪国観光圏推進協議会	スノーカントリーフリーク冬号
11/1	(株)アクシス	AXIS
11/2	伊藤忠ホームファッション(株)KEEN Japan 事業部	RECESS IS BACK
11/20	(株)日東書院本社	新・美術空間散歩
■海外メディア（新聞・雑誌・WEB等） (27件)		
発行日	発行国・地域	掲載紙・誌名等
5/14	台湾 (Web)	蕃新聞
6/15		Art Asia Pacific
6/15	メキシコ	Estilo Premier
6/15	ロシア	Departure
7/4	オーストラリア	Art Monthly Australia
7/26	(Web)	gadabout
7/27	香港	Hong Kong Economic Journal
7/28	オーストラリア	The Age
7/28	(Web)	Field of creative dreams
8/3	オーストラリア	The Australian
8/4	オーストラリア	Sydney Morning Herald
8/5	大韓民国	朝鮮日報
8/6	(Web)	The Art Newspaper
8/6	(Web)	Kunstbeeld
8/8	ABC radio (ラジオ)	In Conversation in Japan with Andrew Burns
8/15	(Web)	Art Forum
	日本 (Web)	Daily Yoiuri
8/24	オーストラリア	Art Monthly Australia
8/24	台湾	藝術家
9/1	香港	現代伝播 Modern Media
9/1		art in culture
	中国	Art & Design
	中国	芸術世界
		ICON Magazine
9/9	NHK国際放送 (ラジオ)	海外向け英語放送
9/11	台湾 (Web)	evoke
10/17		Craft South

■テレビ (34件)		
放映日	テレビ局名	番組名
6/21	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
7/11	新潟放送 (BSN)	ニッポンど真ん中 太陽と妖精が行く!越後妻有大地の アートをグルめぐり
7/12	BS-TBS	につぽん歴史街道
7/13	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
7/16	テレビ朝日 (CS放送)	ニュースの深層
7/18	信越放送 (SBC)	ニッポンど真ん中 太陽と妖精が行く!越後妻有大地の アートをグルめぐり
7/18	テレビ山梨 (UTY)	ニッポンど真ん中 太陽と妖精が行く!越後妻有大地の アートをグルめぐり
7/18	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
7/18	フジテレビジョン	ノンストップ
7/19	新潟テレビ21 (UX)	スーパーJ!こいがた
7/23	NHK新潟放送局	新潟ニュース610
7/23	NHK (BS)	エル・ムンド
7/26	BSジャパン/テレビ東京	NIKKEI X BS LIVE 7PM
8/1	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
8/2	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
8/3	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
8/9	新潟テレビ21 (UX)	スーパーJ!こいがた
8/10	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
8/12	NHK	おはようにつぽん/おはよう首都圏
8/16	NHK新潟放送局	新潟ニュース610
8/20	NHK新潟放送局	新潟ニュース610
8/21	NHK新潟放送局	新潟ニュース610
8/22	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド新潟一番
8/23	新潟テレビ21 (UX)	
8/31	テレビ新潟 (TeNY)	夕方ワイド一番
9/5	新潟放送 (BSN)	Nスタにいがた
9/8	NHK	おはようにつぽん/おはよう首都圏
9/8	TBS	サタデースコープ (9/5BSN放送分)
9/13	NHK総合	暮らしの解説
9/15	TBS	情報7daysニュースキャスター
9/28	NHK新潟放送局	きらっと新潟
10/4	MONDO TV (CS)	みうらじゅん 山田五郎 『親爺同志』 第十九幕
10/6	BSフジ	夢の食卓
11/28	新潟放送 (BSN)	新潟遺産～未来に遺したい故郷の宝～【観光部門】

■ラジオ放送			(16件)	
放送日	ラジオ局名	番組名		
8/22～ 9/16	エフエム雪国	拝啓とおかまち便り (計15回出演)		
7/25	NHKラジオ第一	ふるさと元気情報		
7/26	FMながおか			
8/3	NHKラジオ第一	ふるさと元気力		
8/6	J-wave	J-wave ランデヴー		
8/6	JFN	JFN オンザウェイジャーナル 梶原しげるの トーク・トゥ・トーク		
8/9	ラジオ高崎			
8/12	J-wave	J-Wave+		
8/13	JFN	JFN オンザウェイジャーナル 梶原しげるの トーク・トゥ・トーク		
8/22～ 9/16	エフエムラジオ新潟	CM 計86本		
8/31	山梨ラジオ	しおNAVI		
9/3	エフエムラジオ新潟	FIGUEROA		
9/3	エフエムラジオ新潟	Gottcha!!		
9/7	エフエムラジオ新潟	Crystal Jamming		
9/13	BSNラジオ	スナッピー		
11/21	BSNラジオ	「新潟遺産～未来に遺したい故郷の宝～【観光部門】」の番組宣伝		
■Web、メールマガジン等				(42件)
掲載日等	サイト名等	運営団体等	内容・タイトル等	
5/25	和風通信	ヒラヤマ	ヒカリエイベント情報	
5/31	All About	オールアバウト	子連れでも楽しい！家族で行きたい屋外・野外美術館	
	うまさぎっしり新潟観光通信2012夏	新潟県観光協会	風土を感じるアートの風	
6/1	えきねっと	J R 東日本		
6/1	旅作	ANA		
6/7	Tokyo Art Beat		ヒカリエイベント情報	
6/13	CINRA.net	CINRA	ヒカリエイベント情報	
6/14	AdverTimes	宣伝会議	ヒカリエイベント情報	
6/15	じゃらんnet	リクルート	ご当地トピックス 2012夏トピ	
6/26	MUJIキャラバン	無印良品		
6/29	産経新聞 (Web)	産経新聞社	かかしコンクール	

7/7～ 10/31	新潟放送 (BSN) (Web)	新潟放送 (BSN)	長野・新潟・富山・石川「再発見の旅」
7/8	全国知事会 (Web)	全国知事会	都道府県展望7月号
7/13	JDN	JDN	
7/19	ハニカム		
7/20	関東経済産業局 (Web)	関東経済産業局	いっとじゅっけん7月号
7/23	フレッツ光メンバーズクラブ ひかり情報局	NTT東日本	
7/26	WEB-NILE	ナイルコミュニケーションズ	
	JNTO News	JNTONY	
8/6	Vogue	コンデナスト・ジャパン	里山を舞台にした現代アートの国際展「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」へ。
8/7	マイナビニュース	マイナビ	新潟県、越後妻有地区の里山を舞台に世界最大規模の芸術祭開催
8/8	ラフスピ	はぐるま	里山の美アート！大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012
8/14	朝日新聞 (Web)	朝日新聞社	世界でも類を見ない里山とアートの融合
8/15	コロカル	マガジンハウス	大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ Part 1
8/15	Art Forum		
8/15	Artscape	大日本印刷	新たな段階に入った？——「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」
8/20	スポニチ (Web)	スポーツニッポン新聞社	【新潟・越後妻有】舞台は里山 心に響く一期一会のアート
8/22	コロカル	マガジンハウス	大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ Part 2
8/24	Daily Yoiuri (読売新聞Web)	読売新聞社	大地の芸術祭紹介
8/28	日本電子版 (日経新聞Web)	日本経済新聞社	大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012 地震の被害経てアートの概念広げる
8/29	千葉日報 (Web)	千葉日報社	忙人寸語
8/31	さががけon the Web (秋田魁新報社Web)	秋田魁新報社	集落巡り芸術作品鑑賞、十日町市議が上小阿仁村視察
8/31	MAINICHI RT (毎日新聞Web)	毎日新聞社	自然や暮らしを見直す 5回目迎えた新潟「大地の芸術祭」

8/31	MAINICHI RT (毎日新聞Web)	毎日新聞社	越後妻有アートトリエンナーレ ツ イート特集
	エプソンWeb	エプソン	イベント・キャンペーン
9/5	山形新聞 (Web)	山形新聞社	舞踏家の森繁哉さん、日仏共同制作の 舞台披露へ
9/7	コロカル	マガジンハウス	大地の芸術祭 越後妻有アートトリエ ンナーレ Part 3
9/9	日経電子版 (日本経済新聞Web)	日本経済新聞社	里山の現代アートが紡ぐ人の縁 地 域変える契機に
9/11	週刊ポストセブンWeb	小学館	新潟の豪雪地帯で37万動員 世界最 大級現代アート祭典開催中
9/15	産経ニュース (産経新聞Web)	産経新聞社	「大地の芸術祭 越後妻有アートト リエンナーレ」アートを食え
10/2	日経電子版 (日本経済新聞Web)	日経新聞社	新潟県内景況、3期連続悪化 日銀短 観、電気機械など低下
10/2	日経電子版 (日本経済新聞Web)	日経新聞社	十日町市「大地の芸術祭」、3割増の 48万人集客 美術館好評

■市報とおかまち 掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
4/25	盛り上げよう！大地の芸術祭（地元サポーター募集、千客万来事業申請団体募集）1/2p
5/10	・越後妻有の名産品を新たなデザインで商品化！（Rooots商品デザイン決定）2p ・市民向けのパスポート割引券を配布します（割引券のお知らせ）1/5p
5/25	特集：大地の芸術祭 企画概要紹介（4/28企画発表会、主要プロジェクト、作品鑑賞パスポート情報、100種類のツアー、地元サポーター大募集）6p（表紙含む）
6/10	主要プロジェクト紹介（主要プロジェクト紹介、作品使用物品募集）4p（全カラー）
6/25	注目作品を目指して里山を巡ろう（地域作品紹介、主要プロジェクト紹介、パスポート販売開始、facebookページ開設）3p（うち2pカラー）
7/10	特集：大地の芸術祭 企画紹介（地域作品紹介、主要プロジェクト紹介、作品使用物品募集、ガイドブック・ガイドマップ販売情報、作品鑑賞パスポート紹介）5p（うち2pカラー）
7/25	特集：大地の芸術祭 おもてなし・会期前半イベント（千客万来事業取組み団体紹介、会期前半イベント紹介）4p（全カラー）
8/10	特集：大地の芸術祭開幕（開会式、主要プロジェクト紹介、ワークショップ紹介、会期後半イベント紹介）6p（表紙含む、うち2pカラー）
8/25	特集：大地の芸術祭 おいしい料理を目当てに出かけよう（レストラン紹介、スタンプ制覇プレゼント紹介）3p（うち2pカラー）
9/10	特集：大地の芸術祭 閉幕まであと1週間（グッズ紹介、イベント紹介、スタンプ制覇プレゼント応募方法）2p
9/25	みんなで作り上げた大地の芸術祭（表紙のみ）
10/10	特集：大地の芸術祭 それぞれの思い（関わった住民・こへび隊・パスポート作品制覇者・Facebook掲載者などの声を紹介、入込客数、作品アーカイブ、越後妻有2012秋のお知らせ）11p（表紙含む、うち3pカラー）
1/25	アジアデザイン賞を受賞しました（Rooots商品のデザイン賞受賞、経済波及効果）1p

■広報つなん掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
4/20	大地の市から（津南エリア作品紹介、サポーター募集）1/2p
5/20	・東アジア芸術村が始動します（東アジア芸術村紹介）1/4p ・大地の市から（イベント紹介、大地の市出展者募集、パスポート販売情報、地元ガイド募集）1/2p
6/20	大地の市から（パスポート販売情報、大地の市準備情報）1/2p
7/20	大地の芸術祭の楽しみ方（大地の芸術祭基本情報、あ〜ともりあげ隊紹介、津南作品紹介、外せない8つのポイント、大地の市紹介、パスポート・ガイドブック紹介）11p（表紙含む、表紙のみカラー）
8/20	もう見逃せない大地の芸術祭（津南作品紹介）5p（表紙含む、表紙のみカラー）
9/20	大地の市から（大地の芸術祭閉幕）1/2p

■各種アンケート

(1) 大地の芸術祭実行委員対象アンケート

(対象者＝大地の芸術祭実行委員104人・回答者＝49人)

問1. 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2012」は、成功だったと感じていますか。

回 答	2012	2009
ア 成功だった	67.3%	62.7%
イ どちらかといえば成功だった	32.7%	37.3%
ウ どちらかといえば成功ではなかった	0%	0%
エ 成功ではなかった	0%	0%

問2. 今回の大地の芸術祭によって、当地域が活性化したと感じていますか。

回 答	2012	2009
ア 感じている	53.1%	53.7%
イ どちらかといえば感じている	40.8%	40.3%
ウ どちらかといえば感じていない	6.1%	4.5%
エ 感じていない	0%	1.5%

問3. 問2で「感じている」または「どちらかといえば感じている」と答えた方のみお答えください。具体的には、地域がどのような面で活性化されたと感じていますか。(複数回答可)

回 答	2012	2009
ア 作品制作などを通して、集落や町内など地域コミュニティの活動が活発になった	57.1%	62.9%
イ 芸術祭への関わりを通して、市民・町民のまちづくりに対する意識が高まった	46.9%	50.0%
ウ 芸術祭事業及び関連事業の発注により、地元経済が活性化した	22.4%	21.0%
エ お店などの売上げが増え、地元経済が活性化した	40.8%	35.5%
オ 来訪者により賑わいが生まれ、街の雰囲気が明るくなった	59.2%	64.5%
カ 新たな芸術祭作品の設置により、観光資源や地域の魅力が増えた	38.8%	45.2%
キ 新たな芸術祭作品の設置により、文化的な環境が豊かになった	28.6%	27.4%
ク その他	4.1%	9.7%

※パーセンテージは回答数「49」に対する割合

「ク その他」詳細

(以下、主な意見)
○観光という面で、たいした観光物のないこの地域で、何より県外及び外国からこの地域に来てくれるこのすばらしさ。3年に一度の大祭だけでなく、他の2年間にも来てくれることをもっと地域が考えることが必要なんだと改めて感じました。
○これまで芸術祭に参加していなかった方も協力してくださる様になりました。

問4. 大地の芸術祭は、次回以降も継続して開催すべきだと考えていますか。

回 答	2012	2009
ア 継続すべき	71.4%	73.5%
イ どちらかといえば継続すべき	26.5%	23.6%
ウ どちらかといえば継続すべきではない	2.0%	1.5%
エ 継続すべきではない	0%	1.5%

問5. 問4で「継続すべき」または「どちらかといえば継続すべき」と答えた方のみお答えください。4回目以降も継続して開催するとしたら、どのようなあり方で継続すべきだと考えますか。

回 答			2012	2009
ア 従来どおりのあり方で開催			59.2%	41.0%
イ 従来のあり方を 見直して開催	a. 予算規模を見直す	拡大の方向で	18.4%	13.1%
		縮小の方向で	12.2%	11.5%
	b. 作品数・作家数を見直す	拡大の方向で	10.2%	8.2%
		縮小の方向で	10.2%	18.0%
	c. 運営主体・体制を変える		6.1%	6.6%
	d. その他		20.4%	23.0%

※パーセンテージは回答数「49」に対する割合

「d. その他」詳細

(以下、主な意見) ○行政側に主体と責任の割合を高める。民間をリードする体制を構築する。 ○パスポート料金設定等、入館料の見直し。 ○作品を集中させる方向で。 ○アンケート結果を見ると広報・宣伝が不足。予算アップということではないが、JRの吊広告を全国でなど。 ○今はPRの時代。妻有を世界に発信するすばらしいイベントに育てていきましょう。 ○駐車場整備を重点的に取り組んでほしい。 ○主体を形成するワークショップを行う。 アート作品を設置してある地域住民が人任せでなく自分達の祭りとして主体的に参加するように変えるべきと思う。 ○c. 行政の負担を軽減化できないか d. 作品は集中設置した方が良い ○事業規模に比べて自治体の負担割合が少ない。地域活性化の重要な柱であるからそれなりの予算を組むべき。 ○自然景観をそこねない工夫がほしい。 ○将来的には行政からの支出を少なくしていく方向ですすめていかないと継続は難しいと思います。 ○拡大／縮小ではなく、本当に地域のためになる作家なのか検討すべき。 ただ作品を作って地域との交流がない作家はいくら大物であろうがこの地域には必要ない。
--

問6. 問4で「継続すべきではない」「どちらかといえば継続すべきではない」と答えた方のみお答えください。継続すべきではないと思われる理由を下の記述欄にご自由にお書きください。

(以下、主な意見) ○財政的な担保が脆弱。自己満足に陥っている。今までの施設・芸術作品の維持管理はどうするのか？ ○人間は自然に内包されるというのは非常に良いコンセプト。 大学等、今後も継続して地域に関わってくれる作家を厳選すべきである。 関われなくても、たまにでも来てくれる作家を。

(2) 作品設置集落・町内に対するアンケート

(対象者＝新規作品や既存作品を含めた全作品の設置 102 集落・町内の代表者。回答者＝75 人。)

問1. あなたの集落・町内では、芸術祭の作品が制作・設置されることを希望していましたか。それとも希望していませんでしたか。

回 答	2012	2009
ア 大いに希望していた	25.4%	15.9%
イ どちらかといえば希望していた	47.9%	42.9%
ウ どちらかといえば希望していなかった	18.3%	28.6%
エ 全く希望していなかった	8.4%	12.7%

問2. あなたの集落・町内では、芸術祭の作品が制作・設置されるにあたり、集落・町内として制作作業や設置作業などに協力する動きがありましたか。それともありませんでしたか。

回 答	2012	2009
ア 大いに協力する動きがあった	43.1%	33.3%
イ いくらか協力する動きがあった	34.7%	49.2%
ウ あまり協力する動きはなかった	22.2%	12.7%
エ 全く協力する動きはなかった	0.0%	4.8%

問3. 問2で「ア」または「イ」と答えた集落・町内のみお答えください。集落・町内として作品の制作・設置などに協力する動きが生まれたきっかけは何ですか。

回 答	2012	2009
ア 集落・町内の住中で、自発的に協力の動きが起きたから	28.0%	25.0%
イ 市役所・役場の担当者から協力の要請があったから	16.0%	12.5%
ウ (株)アートフロントギャラリーの担当者から協力の要請があったから	14.0%	25.0%
エ 作品を制作する作家本人から協力の要請があったから	36.0%	35.4%
オ その他	6.0%	2.1%

「オ その他」詳細

(以下、主な意見) ○新しい自治会館が出来、古い公民館の活用が出来た。 ○集落の一部の人達の協力の動きが起きた。 ○地区振興会から要請があったから。

問4. あなたの集落・町内に大地の芸術祭作品が設置されて良かったと感じていますか。それとも良くなかったと感じていますか。

回 答	2012	2009
ア 良かったと感じている	59.4%	40.6%
イ どちらかといえば良かったと感じている	34.8%	43.8%
ウ どちらかといえば良くなかったと感じている	4.4%	12.5%
エ 良くなかったと感じている	1.4%	3.1%

問5. 問4で「ア」または「イ」と答えた集落・町内のみお答えください。作品が設置されて良かったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可)

回 答	2012	2009
ア 作品制作作業などを通して、地域内の人間関係が深まった	30.6%	35.3%

イ 作品制作作業などを通して、地域内の活動が活発になった	25.8%	29.4%
ウ 作品制作作業などを通して、作家やこへび隊など外部の人との交流が生まれた	66.1%	64.7%
エ 作品設置により地域内の文化環境が豊かになった	11.3%	9.8%
オ 作品鑑賞者が多く訪れ、地域に賑わいが生まれた	59.7%	62.7%
カ 作品設置に関連して、地域内・地域周辺の道路や駐車場などインフラが整備された	6.5%	7.8%
キ その他	4.8%	2.0%

「キ その他」詳細

(以下、主な意見) ○これと変化がないような・・・集落としては地域内の整備をしてほしい。 ○地元の名前（集落名）が世に出た。 ○作品設置場所（神社）の認知度が高まった。
--

問6. 問4で「ウ」または「エ」と答えた集落・町内のみお答えください。作品が設置されて良くなかったと感じているのは、どんなことですか。（複数回答可）

回 答	2012	2009
ア 作品制作作業などのために、地域内の人間関係に不和が生じた	0.0%	30.0%
イ 作品制作作業などのために、他の地域活動が停滞した	66.6%	10.0%
ウ 作家やこへび隊など外部の人が地域に入ったため、地域に混乱が生じた	33.3%	0.0%
エ 作品の設置により地域内の景観が乱れた	66.6%	10.0%
オ 芸術祭来訪客のマナーが悪く、地域が迷惑をこうむった	0.0%	20.0%
カ 芸術祭来訪客のマイカーやツアーバスが混雑し、地域住民の交通に支障をきたした	0.0%	40.0%
キ その他	33.3%	20.0%

「キ その他」詳細

(以下、主な意見) ○当方の希望が通らずなにかと手をわずらわしたり、騒がしたりして迷惑した。 ○作品の意味が不明であった。
--

問7. あなたの集落・町内としては、大地の芸術祭を継続開催してほしいと考えていますか？それとも今回で事業を終了してほしいと考えていますか。～

回 答	2012	2009
ア ぜひ継続開催してほしい	42.0%	18.3%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	47.8%	51.7%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	7.3%	28.3%
エ ぜひ事業を終了してほしい	2.9%	1.7%

問8. 大地の芸術祭に関わった集落・町内として、大地の芸術祭の運営のあり方や今後の方向性などに対し、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

(以下、主な意見) ○旧十日町の山間部落で衰退している所があったのが淋しく感じた。 ○過疎と高齢化が進み淋しくなって来た集落で作品づくりをとおして作家との交流が生まれたり、若者との交流が出来て良かった。廃校の活用は大変ありがたい。 ○何がどのように行われるのか、半年位前から知らせてもらえれば地域としても準備ができる。2ヶ月3ヶ月前では全ての面で協力への体制が整わない。

- 駐車場不足で地域住民に大きな迷惑がかかっている。芸術展示の前にすべき事が多くあるのではない。「芸術祭をやってやるのだから協力しなさい」的に話を持ってこられても協力できない。仕事もあり、それぞれの生活もある。まとめる担当になった者は大変な目にあう。
- 集落としては、もう設置してあるので、それを整備して地域周辺の整備をお願いしたい。
- 私どもの集落では、大地の芸術祭の作品設置を希望しております。新規に設置できますようお願いいたします。
- 継続する事で文化発信の地になって、地域振興に役立つ。
- 玉石が混じっているので作品選択にもう少し工夫の余地がある。
- 自然エネルギーを使った技術と芸術の融合も検討して下さい。
- 風車を修理するか買い替えが必要。
- 作家が地域住民とあまりなじまず、何をやりたいのかわからなかった。
- 来訪客の人数、金額のつけ方をもっと簡単にしてもらえないか？
- 作品はもちろんですが駐車場の案内も親切に。
- 芸術祭の参加会場の一つとしては地元民が直接係われる内容ではなかったが近隣の農家からトマトや西瓜の差し入れが時々あり人々の関心が高かったと思います。
- 作家、作品を地域で決めたい。1年位前から作品のプレゼンを受け、地域で受け入れ作家、作品を選ぶようにできないか？
- ふるまいおにぎりを米販売等と組み合わせ、回数等も自由にする。(今回は3日が上限)
→おにぎりにより来客者を増やし、地域の物販を促進する。
- こへびの地域にある程度決まった人をふりわけ。
→地域との関係が深くなり、大地の芸術祭以外でも交流が期待できる。
- いつも大地の芸術祭があると多くの人が来て下さりありがたいです。地元の人達がもっと参加できるような企画があると良いと思います。始めの頃ふうせん持ってパレード良かったなと思います。大変だったでしょうけど。
- アートに対して市民は理解と納得をしていると思う。今回は観客が市街地に降りてきたと思う。これを経済効果に結びつけるのが今後の課題だと思う。
- 中手には水を流して雪を消す。まきを燃やして雪を落す。カマボコ型のハウスやコンクリートハウスなど雪掘りをしないなど手作りのものが多い。これもアートではないか？
- 3年前秋田公立美術工芸短期大学の芝山先生が仁田地区に作品を制作した縁で上小阿仁村の小沢田集落とは伝統の「万灯火」を仁田で実施するなど交流を続けてきた。今回は上小阿仁村が飛び地開催となったことから上小阿仁村村の皆さんが約70人仁田に来て、伝統芸能、万灯火を実演した。また仁田からは上小阿仁村に10人程で訪問し、仁田の「天神ばやし」を披露し交流を深めた。これも大地の芸術祭の成果であると思う。
- 作家、こへび隊が集落とコミュニケーションの関係をもう少し多く作ってほしい。
- 問6のかの様にデメリットも大きな問題となっている。次回においては旧峠小学校の体育館の所に駐車場として、アスファルト舗装をしてもらい、駐車場の確保をお願いしたいと思う。
- 車の駐車場の関係で、集落内で反対意見があり大変困りました。次期開催時には駐車場整備等も考えて行きたいと思っています。
- 作家さんが2名入られ、それぞれ作品づくりがあったため、田んぼ、畑、山菜とりなど重なり大変であったがみんながんばって協力した。次回は1名の作家さんでお願いします。
- こへび隊、管理人、主催者等普通のTシャツかユニホームが欲しい。芸術祭カラーの黄色を

アレンジしたのがよい！

- 賛否は何事もつきものですが、着実に大地の芸術祭は根づいてきていると思います。大変ですがたゆまぬ努力の中から集落、地域のつながりが育っているなど感謝しています。
- 問7でイと回答したことについて。今回の開催はこへび隊が少なく、私たちが受付を少し担当させていただきました。高齢世帯の多い集落なので、今回以上の対応は難しいと感じております。
- 部落の人達ともう少し話をして、部落の輪の中に入った方がよい。
- 当集落には不要である。
- 経済効果をもう少し考えても良いと思いますが、芸術に対してはまだまだ理解しにくい様子。
- 集落、町内のボランティア活動が多すぎる。
- 夏場の暑い時期であり、当家は駐車場の近くにあり、大勢の車で賑わいうるさくてとても昼寝するどころではありません。体の体調が崩れる要素となります。別のところにちゃんとした駐車場を作り住民には迷惑をかけないようにしてもらいたいです。
- 開催初日に駐車場の表示がわかりづらくて、道路への駐車が多発したため、臨時で2時間程、誘導係をしたのですが、来てくれた方々が帰るときに手をふってくれたり「よかった」と声をかけてくれたのがうれしかったです。来場者へのもてなしの心は大事にしないとイケないと思います。
- 雪に対する管理の仕方をもっと考えた方が良い。
- 出来ればもう少し芸術性の高い作品があった方が良いのでは。
- 市街地の作品の質と量のUP。
- 期間の延長。
- 継続することで地域の活性化になると思います。
- 大きな会合や打ち合わせ等が、十日町地域で行われていたので交通の便で送迎をしてもらいたい。
- 大いに関わってみないと本当の良さがわからないのですが、年齢の高い人が多い集落のためか、比較的冷ややかな目で見ていたような気がします。開催期間中の境内の草取りは一生懸命です。

(3) 地元事業者対象アンケート

(対象者＝十日町市・津南町内の宿泊施設・飲食店・ガソリンスタンド・コンビニエンスストア
経営者436人、有効回答者＝161人)

問1. 今回の大地の芸術祭会期中（7月29日～9月17日）の営業実績・売上は、前年度の同時期に比べて、どのくらいの増減がありましたか？

回 答	2012	2009
ア 0～5%増加	32.3%	30.7%
イ 5～10%増加	18.0%	19.8%
ウ 10～15%増加	17.4%	6.6%
エ 15～20%増加	8.1%	6.6%
オ 20%以上増加	14.9%	12.3%
カ 0～5%減少	3.7%	9.9%

キ 5～10%減少	3.1%	4.7%
ク 10～15%減少	1.9%	5.2%
ケ 15～20%減少	0%	1.4%
コ 20%以上減少	0.6%	2.8%

問2. 問1でお答えいただいた営業実績・売上の増減には、大地の芸術祭の効果があつたと考えていますか？

回 答	2012	2009
ア 大いにあつた	46.6%	31.2%
イ 多少あつた	39.8%	39.8%
ウ 特になかった	13.7%	29.0%

問3. 今後も「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」を継続開催してほしいと考えていますか？それとも今回で事業を終了してほしいと考えていますか？

回 答	2012	2009
ア ぜひ継続開催してほしい	72.7%	55.3%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	23.0%	35.3%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	2.5%	6.0%
エ ぜひ事業を終了してほしい	1.9%	3.3%

問4. 大地の芸術祭対するご意見・ご感想がありましたら、下の欄にご記入ください。

(以下、主な意見)

○第5回まで続いて回を増すごとにお客様の数が増えている感じがおり、十日町市の知名度がこれから先もどんどん増え、色々なところに影響を及ぼしてくれることを望みます。

○通年鑑賞作品を出来るだけ残してほしい。

○十日町の一つの大切なイベントなので毎年行ってほしい。

○楽しみにしている人がたくさんいるので次も開催してほしい。
景色の良いところにある作品は車だと行きやすいし行った甲斐がある。
子どもとの良い経験ができ、地元の良い所を再発見できたように思う。

○お客様は出来るだけ多くの作品を見て廻りたいとの希望が多いので、作品の鑑賞時間をもう少し長くしてほしい。
また、鑑賞時間が不明な施設については、案内をきちんとしてほしい。
シャトルバスの運行が遅れたりした場合、お客様に多大な迷惑をかけてしまう。代替りの交通手段が無い場合がほとんどなので、運行については気を付けていただきたい。

○作品が集中している所とほとんど無い所ではお客様の入りが違う。もう少しバランスよく展示されると良いと思う。

○芸術祭は一過性のものだが、それ以外にも継続して経済効果が期待できるような事をしたい。例えば企業誘致や大学設立等。

○開催期間が当館でお客様を承る事が出来ないもので、直接の利益にはなりませんが予約の問い合わせは多くあり、芸術祭期間中に妻有が賑わっていると実感しています。
お客様の声で、朝のオープン時間がもっと早いといいのに…とのことでした。
全てでなくても有名所が早く開いてくれると一日で行ける範囲が広がるのにとの事でした。

- 作品が身近に有るか無いかで温度差がどうしても出る。一つの有名作家に多額を使うのではなく、地元の子ども達も参加出来る場所もあると温度差がなくなると思う。
- 7月末開催時はお客様は例年にないスロースタートで、8月中旬から終了日までは例年にない盛り上がりで終了してしまったという感じだったので、開催期間の延長を希望します。
- パスポートを持っている人が割引等のサービスを知らない人が多かった。
- 食堂は良かったが夜は人が少なかったそう。ある所では地元にゴミが多く出たそう。
- 毎年アンソロジーで、3年に1回は新作+アンソロジーで。街中芸術の充実を。
- 当店に関しては芸術祭会期中に圏域外からの来店者はほとんどなし。松代では他県・他市町村からの来客が激増したとのこと。旧十日町市街商店、飲食店にも観光客が溢れるような「大地の芸術祭」に、進化することを祈る。
- 影響の少ない立地なので芸術祭効果はあまり感じなかった。市街地のイベント、作品を増やしてほしい。
- 関係者は大変ですが、継続は力（発展）なり。頑張ってください。
- 期間をもっと長くしてほしい。
- ポイントの所にもう少しわかりやすい対応等（カーナビなど）をお願いしたい。
- 外国人の対応が難しかった。英語、会話が出来ない。
- 第三者委員会などの設置により一部地域に偏った公金投入の費用対効果を検証すべき。分散型のボランティア的開催から脱皮し、十日町4大祭りにひけをとらない「祭典」を目指す。
- 期間中だけでなく開催のない年にも何かの話題があり何かの行事がほしいものです。
- 大地の芸術祭の影響はほとんどありませんが個人的に芸術祭が好きなので今後も開催してほしいです。
- お客様との話題が広がり十日町の人も楽しそう。十日町が賑わうことは良い事。関係者の方はご苦労様です。
- 地域活性化の主たる事業かと思います。今後の継続を切望いたします。
- 地域ぐるみでのイベントなどのPRが足りないように感じました。ガイドブックが見づらいとの意見がありました。
- 各作品ごとの移動距離がどのくらいか初めて来る人にはわかりづらい。（場所も）
マイカーで来る人には距離と時間がわかりやすいマップ等を。
マイカー以外で来る人には無料巡回バス等を増やしたり、レンタカー利用者にはあらかじめ作品スポットをカーナビに登録しておいたり等、利便性をお客様目線でもっともって考えていくべき。
- リピーターの方も初めてのお客様も作品等に満足していただいた。車以外のお客様は交通が不便なので気の毒だった。
- 非常にガイドブックが好評で、やや品薄になった時期があったので次回はもう少しご用意して、店舗分も増量してほしい。キナーレの位置はもっと目立たせるべきかと思います。道案内をする際にあまり目印になるものがなく、説明しづらかった。
- 作品を見てなるほどと思う作品はなかった。これより十日町病院の建設に市民は力を入れてほしい。
- 私どもは市内の飲食店なので前の様な街中アートをすすめてもらおうと助かります。あと、

- 今までのアートがたくさん残っているので、それらを活かした企画を望みます。
- お客様の御要望ですが、案内の標識が少ないとのこと。もっと大きなわかりやすい看板を設置してほしい！そういう声が多く聞かれますので、宜しく願い致します。
 - 3年というのは長いようで短いものです。前回、前々回に来た人たちから再度宿泊してもらいました。毎年一部の作品・建物の開放をお願いしたい、観光客も望んでいる声もある。
 - ガイドブックの作成で旧作品と新たな作品を分けていただきたい意見が多かったです。
 - いろいろ厳しい地域ゆえに、何年かに1度は全国に向けたイベントは必要だと思います。高齢化が進むところに少しの間でも若い人達が来ることは良い刺激になると思います。市民も、他地域との交流は自分たちの文化を見直す機会になります。
 - 店でも芸術祭のアンケートをとっていました。楽しみで毎回来ているという方々が多く、又、初めて来たけどまた来たい、見る所が多くて絞り込んでしか見れないので残念がついている方もいました。
 - パスポート等の収入額内で大地の芸術祭を行うことができるのならぜひ継続してください。市・県等からの補助金が必要ならやめてください。
 - 今回は特に評判が良く、券も売らせて頂いたのですが、観光業界の人も知らない人が多く、当店の課題として、早めの情報にて団体様のお食事、清津溪谷とかねて宣伝したいと思っています。終わってから観光業者より、今度はお客様の呼び込みをしたいので知らせて下さいとの話が多く寄せられ、団体割引券があるか？の問い合わせもありました。
 - 写真家のお客様で芸術作品が同一箇所に鎮座している事により自然美の景観が損なわれているとの意見がありました。考えてみななければいけない意見かと思いました。
 - 希望としましては開催期間を春か秋に変更して頂きたいです。
 - イベント情報がもっとほしかった（開会式や閉会式などのメイン会場がどこなのか？キナーレという声があれば農舞台という声も聞き、情報が錯乱していて予想が立てづかった。）
 - お客様は宿泊先がないことを心配していました。特に案内が不親切で湯沢や津南方面を紹介しました。時間とお金がかかる。しかし地元の民宿が空いている。駅案内の人がもっと親切に紹介してほしいと苦言を言っていた。他に会場へのアクセスが非常に悪い。バスがうまく運行されていない。
 - 津南地区にも、ちゃんとした作品を割り振ってもらいたい。
もちろん素晴らしい作品もありましたが、何かドタバタで地元衆も参加の意欲があっても何をどうしたらいいか戸惑っていた。
 - 自店は会場に近く、駐車場が見学者によって満車になり、道路もふさぐ形で止めざるを得ない状況になっていた。
松代駅も同様です。交通整理に力を注いでください。
 - 大地の芸術祭の作品のあるなしによってお客の入りが全く違う。松代駅前と農舞台側では大きな差が生じた。
松代町内にもぜひ作品の設置をお願いしたい。
 - 大地の芸術祭とは一体何なのだ。市の予算があまっているので使い道が無くてやっているのか。もっと他に1人1人の利益になるのに使ってはどうか。1人に与える利益は市の利益になると思っている。

- 地域に根付いてきたところですのでぜひ継続して続いていってほしいと思っています。
- 色々の国の人達が来てほんとうにたまげました。人が集まるって事はいいことですね
- 個人的には芸術祭を楽しませていただいてますが、営業面では暇になっていると感じます。イベント会場に飲食店ができるので仕方ないかなと思っていました。もちろん当店の力不足であるとは感じます。
- 山間地で限られた人達との交流の中で生活していますが、アートのお陰で遠い都会の人たちと会話、交流ができるということは、私達にとってとても楽しく有意義で、物事を前向きな考えにさせて頂いています。ぜひ継続をお願いします。感謝！感謝！
- ご苦労様でした。今後もよろしくお願い致します。
- 中心商店街にも多くの作品が来たことで、売上増加になりました。今後も是非商店街に作品をお願いしたいです。
- 3月12日の長野県北部地震により廃業しました。今までにない電話あり。記念品、他の施設を紹介しました。継続を望みます。
- 膨れ上がった市債の返済見込みの無い中、多大な費用をかけてする事業ではない。赤字を気に掛ける職員若しくは議員はいないのですか？
- 創意の風は良いですね。
- 範囲が広すぎるように思います。見学に来る人に気の毒です。
- あっちこっちもいいけど1ヶ所集中お願いします。自己満足でしかないですよ。
- 継続は力なり。
- 宿は事前に予約をするようにアピールしてほしいです。宿泊特典もパスポートの販売の有無も見やすく一覧にしたり、MAPに宿も示してほしいです。
- 1～2人の宿泊の方が多いため、部屋数によりすぐに満室になり、土曜に集中したためその日のみ満室です。素泊が多かった。
- 昼間の営業時のお客が増えた。ランチメニューに工夫をこらして好評でした。
- 今回が今までの開催の中で一番の盛況だったのではないのでしょうか。特に今回関西圏からの方が多かったのが印象的でした。数組のお客さんと話すことができました。自然と地域に住む人との芸術に感動したとの事です。他から人が来るという事はいろいろな話も出来、楽しい事です。これからもぜひ継続して頂きたいと思います。
- 人が多く、来て下さる事は良い事です。
- 川西地区の移動手段が車しかない！（他の地域もだが…特に川西地区！！）
- 回をかさねるごとに、利用するお客が増えております。お客様からも、次回を楽しみにしている声もお聞きしてます。
- 土日曜、盆の1週間の数字であり平日は少しくらいであり、最後の日曜日9月17日は倍以上の売り上げでありました。ぜひ続けて欲しいと思っています。
- メインになる作品近くは努力せず人が動きますが、横丁の店はいろいろな広告等の努力が必要でした。宿泊する所に街の中の飲食マップ等あれば横丁にも人が入ってくるのでは？旧市内作品も町の中を歩いてもらえると色々なお店にも立ち寄り、横丁や市内作品ももう少し欲しい気がしました。
- 長期にわたるイベントにも関わらず、市街地近辺の展示も少なく誘客へのメリットは少ない。
- 大地の芸術祭に合せて各地域に有る観光スポットの掘り起こしなどでできればと思ってお

ります。また隠れたスポットなど数有ると思っております。
○近年は屋内作品が多くなりましたが、屋外作品が本来の大地の芸術祭だと思います。その為にも常日頃から、道路脇のツタを刈ったり、ゴミを出さない様にしたり、建設廃材を片付けておくなどの心掛けが必要だと思います。
○ガソリンスタンドなどには無料パンフレットや案内地図などをおいてほしい。
○継続は「力」だと思います。大地の芸術祭が無ければもっと下がっていたでしょう。他県の人々と交流ができとてもすばらしい事と思います。
○十日町市内（中心部）の見どころ的な案内があったら、何となく十日町に来た方へ芸術祭をアピールできて良いのかと。飲食店ではそういう声をよく耳にします。
○公式ガイドブックに載せてください。
○毎年やってほしい。2012過去最高の経済効果でした。
○当店は裏通りに有る為か大きな影響は無かったように思います。次回から企業努力が必要かと思う。ぜひ事業を継続してほしい。
○各地域ごとに作品数を整理しながらなるべく平均化を図っていただきたい。「こまち」が企画した見どころマップは不平等性であり不満を感じた。
○十日町市にたくさんの人たちが来てくれてよかった。
○可能ならば芸術祭のマップを主要店舗に置いてほしい。お客様に聞かれても案内が出来なくて申し訳ない。
○実行委員会の皆様、大変ご苦労様です。今後の活動も宜しく期待しております。

（４）公式ツアーバス利用者アンケート （対象者＝公式ツアー利用者 2,634人）

問１．あなたの性別、お住まい、年齢についてお聞かせください。

性別	男性	22.6%	年齢	10代	1.8%
	女性	77.4%		20代	26.0%
お住まい	県内	11.9%		30代	26.0%
	県外	87.4%		40代	16.6%
	海外	0.6%		50代	14.2%
				60代	12.0%
				70代	3.4%

問２．過去に大地の芸術祭に来たことがありますか？（複数回答可、回答数 2990）

ア 今回が初めて	1984人	エ 2003年に来た	142人
イ 2009年に来た	488人	オ 2000年に来た	82人
ウ 2006年に来た	266人	カ 不明	28人

問３．大地の芸術祭以外で越後妻有に来たことがありますか？（複数回答可、回答数 636）

ア 十日町雪まつり	116人	エ 雪アート	25人
イ 津南ひまわり広場	88人	オ 松代冬の陣	8人
ウ 大地の祭り	82人	カ その他	317人

問4. 大地の芸術祭以外で訪れたことがある芸術祭は何ですか？（複数回答可、回答数 2038）

ア 横浜トリエンナーレ	967 人
イ 瀬戸内国際芸術祭	651 人
ウ 愛知トリエンナーレ	212 人
エ その他	208 人

問5. どのような交通手段を利用して当地へおいでになりましたか？（複数回答可、回答数 3538）

ア 鉄道	2064 人	オ 飛行機	67 人
イ ツアーバス	956 人	カ レンタカー	37 人
ウ マイカー	206 人	キ その他	58 人
エ 路線バス	150 人		

問6. 今回の大地の芸術祭はどうやって知りましたか？（複数回答可、回答数 3141）

ア 家族・知人からの口コミ	957 人
イ 雑誌の記事	548 人
ウ 大地の芸術祭HP	548 人
エ チラシ・ポスター	446 人
オ 新聞記事	238 人
カ テレビ番組	97 人
キ 大地の芸術祭公式 Twitter	61 人
ク 大地の芸術祭の里 Facebook	35 人
ケ ラジオ番組	15 人
コ その他	196 人

問7. 今回はどなたとおいでになりましたか？

ア 友人	33.9%	エ 恋人	6.0%
イ 一人旅	29.0%	オ 仕事仲間	3.4%
ウ 家族	26.9%	カ サークル仲間	0.8%

問8. 当地での滞在期間はどのくらいですか？

ア 日帰り	40.6%	エ 3泊	4.1%
イ 1泊	33.2%	オ 4泊	1.4%
ウ 2泊	19.0%	カ 5泊以上	1.7%

問10. 大地の芸術祭に関連する料金設定は妥当でしたか？

ア 妥当	89.5%
イ あまり妥当ではない	8.7%
ウ 妥当ではない	1.8%

問11. 妥当ではない理由をお聞かせください。

（以下、主な意見） ☐ 当日券との記載だと1日しか使えないみたい…。 ☐ 交通費が高い ☐ 自家用車がないと廻れない ☐ ツアーに関する情報がほしい ☐ ツアー代金が高い

- おにぎり弁当は思ったよりよかった。
- 一日鑑賞券 2000 円は高い
- ツアーコースの受付に時間がかりすぎ
- 多くの作品を見ようとすると、車がない場合とても高額になる。
- パスポートのお得さがいまいちわからない。
- 学生割引があると来やすい
- 毎日ツアーバスがあるのは良い
- 2 日間フリーパスなどがあると良い
- グッズが高い
- 交通費が高い
- ガイド付きは良い
- お土産付きだと良かった
- ツアーで見れる作品が少ない
- バスツアーの子ども料金がほしい
- ひとつのアートに対する値段がわからないから高い。
- 宿が取りづらい。
- のりおりバスは高い
- 割高感がある
- パスポート購入時にパンフレットもあると良い
- ツアー代金は 5000 円以内が良い
- 家族で廻るには高い
- ヒカリエでもびゅうの商品を宣伝してほしい
- 昼食なしで 2000 円くらいだと何回も参加できる
- パスポートの料金がなにに使われているか明確でない
- 高くて気軽にふらっとはいけない
- お金がかかるアートイベント
- つまらないところがあった。
- 有料なのに場所によってはきれいでないところがあった。
- 1 日鑑賞券を東京で販売してほしい
- グッズを手軽に買いたい
- ツアーの振り込み手数料が高い
- のりおりバスを昼の時間も運行してほしい
- アンハミルトンのワークショップは早い時間が良い
- アンハミルトンのイベントのぐだぐだ感はよくない
- 前売り料金との差額はつけなくてもよい
- もう少し安かったら何回でも乗るのに…。

問12. 大地の芸術祭について改善した方がよい点があればお聞かせください。

- (以下、主な意見)
- 【案内・交通関係】**
- 案内が少ない
 - 交通システム

- 個人でもまわりやすくしてほしい
- 路線バスを増やしてほしい
- レンタカーを増やしてほしい
- のりおりバスを多く運行してほしい
- 作品までの案内看板がわかりづらい
- バスの時刻表がわかりづらい
- 巡回バス希望
- 作品案内板があるところとないところがある。
- のりおりバスと展示鑑賞時間の間隔がありすぎる
- バス停がわかりづらい
- レンタサイクルの台数が増えると良い
- タクシーによって料金が変わるのはありえない

【ツアー関係】

- 宿泊付きツアー
- ツアーがあわただしかった。もう少しゆっくり見たい
- 作品の滞在時間を約1.5倍にしてほしい
- ガイドの説明が足りない。
- ガイドには現代アートや芸術などわかりやすく説明してほしい
- 絵本と木の実の時間を延ばしてほしい
- 昼食込みの農舞台は一時間では足りない。
- ツアーコースの設定
- 越後湯沢駅から十日町駅間の時間が長すぎる
- ツアー受付の要領が悪い
- ツアーコースが満席で選べない
- ツアーでもっと多くの作品を見たい
- 僻地に行くツアーを増やしてほしい。
- 東京からの日帰りツアーがあるといい
- ツアーの申し込み方法がわかりづらい
- 受付をうまくやって集合場所をもう一か所入れる。
- 行程の詳しい時間がわかるパンフが当日ほしい。
- 遠方から来る人のことを考えての料金設定。
- バスのマイクの音が大きい
- 地元の土産屋や飲食店がツアー内に入って無く、地元におカネが落ちないシステム
- 温泉に入ると良い
- ツアーで鑑賞券だけでなく、パスポート付きセットもほしい。
- more English guides
- ツアーの集合・解散と電車の時間をリンクさせてほしい。
- 新潟発のツアーコースを増やしてほしい
- 作品を多く巡るツアーとゆったり巡るツアーがあってもよい
- 松之山温泉に泊まったがツアーとの接続が悪い

- ツアー客限定の食事があると参加したくなる
- 公式ツアーの駐車場は確保してほしい
- 新作のみ巡るコース
- ツアーコースの催行本数を多くしてほしい
- 1日鑑賞券のシステムが分かりづらい
- ランチが残念だった（ダCコース）
- お弁当の野菜の名前が知りたかった（レシピ等を付けてほしい）
- バックツアーの選択肢を増やしてほしい
- お弁当ではなくレストランの食事がよかった（ダCコース）
- バスガイドさんは事前にコースをまわるべきだ
- せっかくなのでドラゴンカフェにも入りたかった。
- 当日乗車したコースのルート地図がほしかった
- 関西からのツアーコースの設定
- 少人数のツアー
- お盆の時期の新潟発ツアー
- 成立しないコースは作らないでほしい
- ツアーで廻る作品がダブらないようにしてほしい
- 新潟からの宿泊コースの設定希望
- トイレの有無を事前に知りたい
- 越後湯沢駅でのツアーバスの案内がほとんどなく不安になった
- 半日コースもあるといい
- ツアーの昼食がどこにでもある弁当だった（ダCコース）
- やっぱりこへび隊にガイドしてほしい
- JR ツアーが二人からしか申し込めないのは不便
- ダイジェストツアーの発着地を広げてほしい
- JR を使ってきたら JR 割引があると良い
- バスに虫よけスプレーがあると良い
- 東京→越後湯沢までの深夜バス
- ランチが選べるツアーコースの設定が良い
- おひとり様向けツアーがほしい
- ツアーでも地域の人と触れ合えるように設定してほしい
- 好きに巡れる OP ツアーの設定をしてほしい
- 外国人向けツアーの設定
- バスは自由席が良い
- 車窓は減速してほしい
- ツアー毎に旅のしおりがほしい
- 催行決定の連絡がなかなか来なかった。
- 代金の支払いが北越銀行のみで不満。
- ツアー検索の仕方を考えなおしてほしい
- バスツアーの表記が分かりづらい

【宣伝・広報関係】

- PR が足りない
- ガイドブックが探しづらい。
- 公式パンフレットが見づらい
- ホームページの内容を充実させてほしい（口コミ情報があると良い）
- 県外から来る人への情報が少ない
- パンフレットが番号順ではないのは不便
- MAP が見づらい。
- ガイドブックで作品名の索引検索がほしい。
- 作品番号がばらばらで探しづらい。
- ホームページが非常に分かりづらい。
- MAP に自転車で巡るときの目安時間等を入れてほしい。
- 地図と作品の場所が違うところがあった。
- ガイドブックのツアー別冊が見づらい
- 関西エリアでの PR 不足
- 海外でもガイドブックが購入できるようにしてほしい
- ホームページのリンクが少ない
- ホームページで交通がどのようになっているか分かりずらかった
- CM が少ない
- 県内での周知不足
- 西日本での告知不足
- TV などで告知してほしい
- 会期以外でも来たいと思う PR がない
- 都内でも MAP を販売してほしい
- ガイドブックは持ち歩くので、もう少しコンパクトにしてほしい。
- 臨時列車のダイヤをガイドブックに載せてほしかった
- 開館時間をホームページに記載してほしい
- ほくほく線内でもっと宣伝したほうがよい
- 英語の説明がもっとあれば外人の友人も呼びやすい
- 通行止めの情報をホームページに掲載してほしい
- スマホアプリの作成
- 越後湯沢駅にももっとパンフを置いてほしい
- 都内にパンフ等をもっと置いてほしい
- ガイドブック用にかわいい付箋等を販売してほしい
- ガイドブックに新作かどうかもっと分かりやすくしてほしい
- 媒体の表記が全てにおいてあいまいすぎる
- 英語のパンフレットを案内所や各展示場においてほしかった。
- ガイドブックと MAP セット販売してほしい
- 中国地方での PR
- 宣伝を早めにしてほしい
- 初めての人にオススメのツアーをホームページに掲載してほしかった。（男女別や年齢別

にオススメ)

- 同一ツアーでも複数のバスが運行する旨をホームページに記載してほしい
- MAP にインデックスがほしい
- 飲食できる作品のランチタイムの周知

【全体】

- タオルやうちわなどのグッズがほしい
- 飯山線の本数が少ない
- パスポートの仕組み（2回目は料金がとられるのは良くない）
- パスポートの種類を増やしてほしい（1泊2日用とか・・・）
- 期間が短い。
- バリアフリーが少ない
- 設置スタンプの種類を増やしてほしい
- 缶バッジ1つでもいいので、現地でスタンプラリー達成の記念がほしい
- 食事がおいしかった
- パスポートのレイアウト
- パスポート購入場所・引き換え場所が分かりづらい。
- 宿が見つけやすいといい。宿をもっと増やしてほしい。
- 何回か参加してきてマンネリ感がでてきた。作品のテーマも安易なものが多い。
- もっと地元の人と作り上げていく作品が見たい。
- 情報が少なく動きづらい
- 開場時間を9:00 からにしてほしい
- パスポートのスタンプ制はあまり良くない
- マイカーがないので不便。
- 地域が広すぎて回れない。
- ミュージアムショップのレジ待ちはひどかった。
- パスポートはもう少し小さくて、軽いものが良い。
- エリア毎のパスポートがあると良い
- 食事場所が混みすぎてて、ランチの時間に行ってもないとは…ありえない。
- トイレが少ない。
- 作品の共同制作
- 子どものアートワークショップ
- 1日ツアー鑑賞券用ケースがほしい
- ずっと知っていたがどのように参加するかわからなかった。
- スリッパがすべるので、危ない
- 都内でのパスポート購入場所を増やしてほしい
- お土産を購入するところが少ない
- 作品が作られた背景が分かりづらい
- 宿の人と交流したい
- 飲み物を購入できる場所が少ない
- 作品の解説板がほしい。

- 芸術祭限定の食事がほしい
- スタッフはみんな同じTシャツにしてほしい
- キナーレの案内対応が悪い
- パスポートのスタンプ位置が分かりづらい
- ほくほく線フリーゾーンの再考
- 日別のパスポートを作ってほしい
- お土産は配りやすい個装にしてほしい
- ごみ箱の設置が少ない
- スタンプの形を工夫してほしい
- 瀬戸内芸術祭と似すぎていてつまらない。
- 作品管理のスタッフが作品を知らないとは…。
- パスポートのスタンプを押すところにもページを書いてほしい
- 作品のキャプションにスタンプが押されているのはみっともない
- 靴を脱ぐのは面倒だ
- 宿泊施設を調べやすくしてほしい
- デザイナーとのコラボ土産をもっと増やしてほしい
- 手すりなど高齢者にやさしい設備を増やしてほしい
- 展示物の設置環境（動かないものもあった）
- 生活に根付いたアートは良い
- スタンプを押すところが混みすぎ
- 地元の人の盛り上がりが足りない
- 朝ご飯を食べれるところが少ない
- 便利になりすぎると越後妻有感がなくなる
- インターネットに弱い人用の情報取得方法をもっと考えてほしい
- キョロロの自然とアートは似合わない
- 毎回改善され、今回は効率的にまわれた。
- 地元の野菜が無料で食べれるのは良い
- パスポートに作品名も入れてほしい
- オーストラリアハウスは見に行く意味が分からない
- 夜の食事処が少ない
- 農舞台に自動販売機は設置すべきだ
- 古い作品のメンテナンスがなっていない（N056）
- 十日町駅前の店のクローズが早すぎる
- キョロロの展望台の階段は真っ暗で危ないので、一方通行等の規制が必要
- 宿のシングル対応が少ない
- 商店街をもっと活性化してほしい
- シニアも巡れるツアーがほしい
- ガードレールのデザイン等もしてほしい
- 光の館は混雑しすぎなので、入場制限してほしい
- 子どもパスポートがかわいいと良い
- 各種割引の充実（ペアセット、シニア、グループなど）

- 1日券でもスタンプを押したかった
- パスポートがなくても入れる作品があるのは問題
- 案内所に情報が集約されていない
- 宿泊特典が少ない
- 直前までに分からないことが多すぎる
- レンタサイクルの利用時間を延長してほしい
- 作品の住所を公開してほしい
- 地元産のおにぎりを販売してほしい
- 現地にこないと詳しいことがわからない

問13. 次回の大地の芸術祭までに当地で開催するイベントについて、参加したい企画はどのようなテーマですか？

- (以下、主な意見)
- 海外作家とのコラボ
 - 作家ワークショップ
 - 雪や冬の暮らし体験
 - 農作業
 - 常設作品のメンテナンス
 - 食のワークショップ
 - アーティストのコンセプト解説付き
 - 集落のまつり
 - 田舎暮らし体験
 - 小さなオブジェめぐり
 - 地元ならではの旬の料理教室
 - 自然・里山体験
 - 染織関係
 - 地元ならではの内容
 - 子どもと関わるイベント
 - 手作り体験
 - 米作り
 - 山や森の自然を生かした神秘的なもの
 - 食文化体験
 - 空家めぐり
 - 伝統ある宿に泊まる
 - 温泉巡り
 - 豪雪地帯を体験するイベント
 - 公募ツアー
 - 脱皮する家で版画体験
 - 村の伝統芸能体験
 - 伝統工芸のワークショップ
 - 都内での里山食堂期間限定 OPEN
 - 作家とふれあえるツアー

- 子ども向けワークショップ
- 棚田めぐり
- 音楽祭
- 西福寺なども巡るツアー
- 常設作品のみめぐるツアー
- 地元ガイドと行く名所
- アート作品としての宿泊施設を巡る
- ダンスパフォーマンスを見る
- 伝統的住まいを巡る
- 月を生かした催し
- おまつり
- 花火
- 自給自足と宿泊
- 昔の暮らし
- 棚田とホテル
- アーティストとの交流会
- 作家の公演会
- エコをテーマにした作品
- 野外フェスなどとのコラボ
- 陶芸や美術品巡り
- ヨガ
- 里山料理講習会
- ハイキング
- キャンドルナイト
- 保存食づくり
- 自然との融合
- 花栽培
- 食のイベント
- ファームステイツアー
- クロスカントリースキーで巡るアート作品
- 地元の物産をかねたお祭り
- 作品と一緒に写真が外でとれる
- 酒造巡り
- 過去の育んだものの継承を感じるツアー
- 参加型イベント
- 土器づくり
- 蕎麦打ち体験
- 街中ぐるりウォーク
- 作品のできる過程を知るコース
- 雪アートも見てみたい
- マクロビ

- 収穫祭
- 松之山温泉宿泊ツアー
- おにぎりを作ろう
- わらぞうりを作ろう
- 大人の川遊び（釣りなど）
- 地産地消など食に関するコース
- 盆踊り体験
- 林業体験
- 里山トレイル
- 工芸品体験ツアー
- 地域の人と触れ合えるツアー
- 列車に乗りたい。
- 巨大かまくら作り
- 飯山線を取り込んだ企画
- 地元の文化を学べるツアー
- 茅葺き屋根の交換ツアー
- むこなげ体験ツアー
- 星を見るツアー
- 花を使ったイベント
- アートに囲まれてのお茶会
- スポーツ祭り
- 冬のグルメ祭り
- こどもだけのアートツアー
- 蛍を見たい
- 「書」のアートを巡る
- 芋掘り体験
- 神話や昔話
- 運動会
- 街コン
- 生糸作り
- 地域ごとにもう少し細かいコース
- マイクロバスで回るツアー
- アートとデザート（催行中止になってしまったが…）
- 裏話が聞きたい

問14. 大地の芸術祭の公式バスツアーについて何で知りましたか？（複数回答可、回答数2742）

ア 大地の芸術祭HP	1294 人
イ 公式ガイドブック	502 人
ウ 知人にすすめられて	427 人
エ チラシ	269 人
オ 雪国観光圏HP	28 人
カ 大地の芸術祭の里 Facebook	20 人

キ 大地の芸術祭公式 Twitter	10 人
ク その他	192 人

問15. 公式バスツアーにお申込みいただいた理由をお聞かせください。(複数回答可、回答数4503)

ア 効率的にたくさん回れるから	1860 人
イ 運転しないでも回れるから	871 人
ウ 見たい作品に行けるから	652 人
エ ガイドさんの話が聞けるから	475 人
オ 日程がちょうどよかったから	470 人
カ 安いから	58 人
キ その他	117 人

問16. ツアーの下記各項目についてご意見をお聞かせください。

値段	ア 満足	32.5%	昼食	ア 満足	52.3%
	イ やや満足	21.6%		イ やや満足	22.4%
	ウ 普通	38.0%		ウ 普通	18.1%
	エ やや不満	7.1%		エ やや不満	6.1%
	オ 不満	0.6%		オ 不満	1.0%
コース	ア 満足	46.9%	ガイド	ア 満足	63.3%
	イ やや満足	32.0%		イ やや満足	21.0%
	ウ 普通	17.9%		ウ 普通	13.8%
	エ やや不満	3.2%		エ やや不満	1.8%
	オ 不満	0.1%		オ 不満	0.1%

(5) 一般来場者アンケート (対象者＝一般来場者 2,009人)

問1. あなたの性別、お住まい、年齢についてお聞かせください。

性別	男性	38.2%	年齢	10 代	6.4%
	女性	61.5%		20 代	29.2%
	無回答	0.3%		30 代	25.9%
お住まい	県内	29.9%		40 代	15.2%
	県外	67.7%		50 代	11.1%
	海外	0.7%		60 代	8.2%
	不明	1.7%		70 代以上	2.6%
				不明	1.4%

県内在来訪者の市町村別割合

市町村名	割合	市町村名	割合	市町村名	割合
十日町市	24.5%	見附市	2.0%	村上市	0.3%
津南町	2.3%	燕市	2.3%	五泉市	0.3%
上越市	5.7%	三条市	1.8%	阿賀野市	0.3%
糸魚川市	0.5%	加茂市	0.5%	胎内市	1.0%
長岡市	12.5%	湯沢町	0.7%	聖籠町	0.3%
小千谷市	3.0%	田上町	0.3%	阿賀町	0.2%

南魚沼市	4.8%	弥彦村	0.2%	関川村	0.2%
魚沼市	1.3%	新潟市	25.8%	佐渡市	0.2%
柏崎市	2.5%	新発田市	1.8%	不明	4.5%
				合計	100.0%

県外在来訪者の都道府県別割合

都道府県	割合	都道府県	割合	都道府県	割合
北海道	0.7%	富山県	1.7%	和歌山県	0.2%
青森県	0.2%	石川県	1.8%	鳥取県	0.1%
岩手県	0.1%	福井県	0.2%	島根県	0.1%
宮城県	1.4%	山梨県	0.4%	岡山県	0.1%
秋田県	0.1%	長野県	3.3%	広島県	0.5%
山形県	0.7%	岐阜県	0.5%	香川県	0.6%
福島県	1.2%	静岡県	2.9%	愛媛県	0.2%
茨城県	2.2%	愛知県	3.6%	高知県	0.3%
栃木県	1.8%	三重県	0.4%	福岡県	0.1%
群馬県	5.1%	滋賀県	0.8%	長崎県	0.1%
埼玉県	10.1%	京都府	1.7%	熊本県	0.1%
千葉県	6.5%	大阪府	3.8%	大分県	0.1%
東京都	29.1%	兵庫県	1.2%	沖縄県	0.1%
神奈川県	13.6%	奈良県	0.7%	無回答	1.3%
				合計	100.0%

問2. 過去に大地の芸術祭に来たことがありますか？（複数回答可、回答数 2575）

ア 今回が初めて	1197 人	エ 2003 年に来た	226 人
イ 2009 年に来た	618 人	オ 2000 年に来た	159 人
ウ 2006 年に来た	351 人	カ 不明	24 人

大地の芸術祭来場回数

ア 今回が初めて	1197 人	59.6%	エ 4 回目	73 人	3.6%
イ 2 回目	412 人	20.5%	オ 5 回目	114 人	5.7%
ウ 3 回目	131 人	6.5%	カ 忘れた・不明	82 人	4.1%

問3. 大地の芸術祭以外で越後妻有に来たことがありますか？（複数回答可、回答数 767）

ア 十日町雪まつり	150 人	エ 雪アート	40 人
イ 津南ひまわり広場	147 人	オ 松代冬の陣	21 人
ウ 大地の祭り	154 人	カ その他	255 人

問4. 大地の芸術祭以外で訪れたことがある芸術祭は何ですか？（複数回答可、回答数 947）

ア 横浜トリエンナーレ	448 人
イ 瀬戸内国際芸術祭	316 人
ウ 愛知トリエンナーレ	39 人
エ その他	144 人

問5. どのような交通手段を利用して当地へおいでになりましたか？（複数回答可、回答数 2248）

ア マイカー	1308 人	オ 飛行機	24 人
イ 鉄道	470 人	カ レンタカー	209 人
ウ ツアーバス	74 人	キ その他	56 人
エ 路線バス	55 人	ク 不明	52 人

問6. 今回の大地の芸術祭はどうやって知りましたか？（複数回答可、回答数 2546）

ア 家族・知人からの口コミ	720 人
イ 雑誌の記事	377 人
ウ 大地の芸術祭HP	404 人
エ チラシ・ポスター	360 人
オ 新聞記事	139 人
カ テレビ番組	102 人
キ 大地の芸術祭公式 Twitter	66 人
ク 大地の芸術祭の里 Facebook	50 人
ケ ラジオ番組	23 人
コ その他	213 人
サ 不明	92 人

問7. 今回はどなたとおいでになりましたか？

ア 家族	44.9%	オ 仕事仲間	2.6%
イ 友人	25.9%	カ サークル仲間	2.6%
ウ 一人旅	11.6%	キ 不明	1.6%
エ 恋人	10.8%		

問8. 当地での滞在期間はどのくらいですか？

ア 日帰り	35.2%	オ 4泊	2.3%
イ 1泊	27.4%	カ 5泊以上	3.4%
ウ 2泊	20.5%	キ 不明	4.4%
エ 3泊	6.8%		

問9. 今回の来訪で何ヶ所のアート作品を巡りました（ます）か？

ア 10ヶ所未満	28.7%	オ 200～299ヶ所	0.4%
イ 10～49ヶ所	36.6%	カ 300ヶ所以上	0.2%
ウ 50～99ヶ所	4.2%	キ その他	2.9%
エ 100～199ヶ所	2.0%	ク 不明	25.0%

問10. 大地の芸術祭に関連する料金設定は妥当でしたか？

ア 妥当	74.9%
イ あまり妥当ではない	9.3%
ウ 妥当ではない	2.9%
エ 不明	12.9%

問11. 妥当ではない理由をお聞かせください。

(以下、主な意見)

- 2回目以降の鑑賞料金がかかるのが不満。
- パスポートは妥当。キナーレの個別鑑賞料が高い。
- キナーレの入場料が高すぎる。800 円位で良い。
- 1 日では数か所しか回れないわりには高い。
- パスポートは2000 円くらいが妥当。
- チェックなし多くの作品が見れてしまった。
- 子どもとセットでもう少し安くないか。
- パスポートは安い個別で 500 円、300 円は高い。個別鑑賞料の一覧表がほしい。
- パスポートを買ってもイベントチケット代が別でかかる。
- つまらないから。
- パスポートの料金区分がもう少し色々あると良い。
- エリアごとのパスポートを作してほしい。
- パスポートがどれだけお得かよくわからない。
- 1 日券があるとよい。
- 市民割の値段を上げて良いのでTシャツ付にしてほしい。
- ツアー代金が高い。
- バスツアーやのりおりバスが少し高いと感じました。
- 全コースのりおりバスが 3000 円 1 コースは1000 円くらいの設定にしてほしい。
- もっと高くても満足できる。
- 芸術家にお金が渡るなら少ない。
- 規模を考えると安い。
- ガイドブックが高すぎる。
- お土産等が少し高い。

問12. 大地の芸術祭について改善した方が良い点があればお聞かせください。

(以下、主な意見)

【パスポート・鑑賞料関係】

- パスポート+バス乗り放題セット券を販売してほしい。
- 再入場時の料金（パスポートで何度でも無料にしてほしい）。
- パスポートに付加価値がほしい。
- パスポートスタンプ（グレー印字）が読めない。
- パスポート中の作品ナンバーの下に制作年を表示してほしい。
- キナーレの 1500 円は高い。
- 1 日券があるとよい。
- 複数年使えるパスポート（スタンプ帳）がほしい。
- パスポートにペア券があると良い。
- パスポート引換券対応施設の増設。
- パスポートにランチセット券やシャトルバス無料などの特典を付けてほしい。
- パスポートに「2 日間のみ」とか短期間有効のものがあればよいと思います。
- パスポートケースとパスポートをセットにして販売してほしい。

- ハーフパスポート（例えば期間限定など）があってもいいと思う。
- 教員としてチケットを買って下見をし生徒を多数後日連れてくるのだが、その際の引率は無料にしてほしい。
- 今回のパスポートは厚い。前回の方が良かった。パスポートケースも。
- ハンコを押す位置は数字順にしたほうがいい。
- スタンプのバリエーションを増やしてほしい。
- パスポートを販売する時の料金がまちまちだった（始まってから売り出した物が安いものがあった）。
- 新潟市内におけるパスポート売り場の拡大。
- 全ての作品が有料というのならすべてパスチェックをすべき。できないなら有料と無料を分けて案内してほしい。

【交通案内関係】

- 「夢の家」に行ったが看板が分かりづらかったので迷った。険しい道などはもっとアナウンスがほしい。
- 案内看板が分かりにくいところが多かった。特にマウンテンパーク津南がわからなかった。
- 黄色い看板が見づらい。
- いくつかの作品がまとまってある場所には近くの案内図があるとわかりやすい。
- パーキングの案内をわかりやすく。同じ作品Noで二か所あるのはわかりづらい。
- 六日町 IC からのアクセス方法。車で回らない場合、タクシーや徒歩での所要時間や推奨ルートを知りたい。
- のりおりバスの平日運行。
- のりおりバスが8/11～なものがあつたのでその前に平日一人で来るとつらい。会期初めから運行してほしい。
- のりおりバスに1便乗り遅れると長時間待たなければいけないのが大変だった。1つの作品の近くで10～20分停車してほしい。
- のりおりバスの詳細をガイドブックにもっと掲載してほしい。
- お盆中にのりおりバスのコースが少ない。長期間休みが取れる時期だけに車でない人もまわりやすくしてほしい。
- 津南コースののりおりバスで、20分が長いと感じるところがあったり、逆に短すぎるところがありました。
- バス利用に3日券、2日券などがあればよかった。
- バスチケットを下条でも交換できるようにして。
- 東京発のツアーを増やしてほしい。
- 名古屋からのバスツアーがあれば東海地区から（特に大学生や教師）などが来ると思う。
- 新作だけをめぐるツアーがあると良い。
- ツアー申し込んで4回催行されなかった。平日こそ充実したプランを。
- ツアーコースの空席情報をタイムリーに把握したい。
- 会期中は公共バスの本数を増やしてほしい。
- マイカーで来る人のためにモデルコースの案内。

- 公式ガイドブックから路線バスの時刻表がなくなってしまったのが残念。
- T212：道がわかりづらく道が悪すぎる。一般車両が入っていくには厳しい。
- 自転車の通る道を整備してほしい。
- 駅から行ける作品はそれぞれの徒歩での所要時間がわかると良かった。
- ヒッチハイク大作戦等助け合いのシステム。
- のりおりバス、路線バスの共通パスを作ってほしかった。
- めぐり方、交通ガイドが東京でも手に入ったら良かった。

【作品イベント関係】

- 作品の管理(D067)
- 恒久作品が傷んでいるのでメンテナンスをしてほしい。
- 作品のナンバリングがわかりづらい。
- 建物内が暑い。
- クワクボリョウタさんの展示は、途中人が出入りしすぎて作品の良さが半減。
- クワクボリョウタの作品でフラッシュ撮影をしている人がいて作品鑑賞が妨げられた。
- 影絵のところで出てくるとき真っ暗で出にくかった。
- Y032 ブランコ、親子が乗っていた。看板だけでは不十分では？
- 触ってはいけないものや入ってはいけないところは線や表示で分かる展示環境なら展示の雰囲気は崩さない。
- 作品を理解したいのでキャプション（説明書き）が欲しい。
- 作品の説明をスマートフォンのアプリにしてはどうか（有料でも買いたい）。
- 作品についての情報が少ない。
- コロッケハウスのスリッパがボロボロで壊れそうだったので改善してほしい。
- Webに個別鑑賞券の値段を記載してほしい。
- 作品の鑑賞時間をガイドブックなどに細かく掲載してほしい。
- 鑑賞できる時間がもう少し長いと助かる。
- 屋内展示がAM10時からだが、9時からにしてもらいたい。
- 訪問して開館時間外ということで入場を拒否されることがあった。時間を制限するのであれば周知させる親切が必要ではないか。
- 常設と仮設の作品一覧をガイドブックに乗せてほしい。鑑賞時間も載せてほしい。
- オーストラリアハウスの入場料は半額で良い。
- イベントはホームページから予約が出来るようにしてほしい。
- 鬼太鼓座で歌っていた、女性パフォーマンスがなかった。
- 体験プログラムなどの申込みが電話のみで、担当者につながらない。
- 急な下りには手すりがほしい。
- 体の不自由な人にはつらい。

【広報PR関係】

- 都心でのPRイベントの開催を。
- ニュースで知るまでまったく知らなかった。私の周りでも芸術祭を知らない人ばかりだった。こんなに面白いのにもっとPRすべき。

- チラシ等を都内の美術館などであまり見かけなかった。告知方法としてもっとチラシを置いてほしい。
- 十日町市、津南町以外でも広い意味での地元（上越市など）にも宣伝してほしい。
- 長野市から2時間ほどで来れるが、長野ではあまり知られてないのでもっといいと思う。
- マイカーで来た時の交通情報がホームページなどで詳しく分かると良いと思います。
- Facebook は地域密着で宣伝した方が良い。芸術祭に係る街の人が素敵なのでその紹介をしてほしい。
- ホームページがもう少し見やすいと良い。情報過多なのでもう少し整理してほしい。
- ホームページのコースがわかりにくい。実際に来てみると1日でも周りやすいのにもっていない。
- ホームページの構成がわかりづらい。知りたい情報になかなかとり着けない。
- ホームページから宿情報へのリンクをうまく作ってほしい。
- 携帯版の芸術祭サイトがあるといいと思いました。
- 代官山にあるようなアンテナショップが全国の主要都市にもっとあるとよい。
- サイトやフェイスブックやツイッターをもっと活用してほしい、リアルタイムな情報をもっとほしい。
- イベント情報や通行止め情報の配信。

【ガイドブックマップ関係】

- ガイドブックは情報が多いが値段が高く持ち運びも不便。もう少し軽い内容のガイドが欲しい。
- ガイドブックに作品の索引（作品番号順）があると良い。
- ガイドブックの作品紹介が少なくプランを立てにくい。
- ポイントの近くに旗がたっていて分かりやすかったが、美しい景色も見たいので、ビューポイントガイドも有ると良い。
- 全体像がつかみずらかった。マップ等東京など都市圏で販売してもよいのでは。
- 距離感がつかめる MAP が欲しい。
- 情報量が多すぎてどうしていいのかわからなかったなので、初心者用のガイドをお願いします。

【飲食宿泊関係】

- 無料水分補給コーナーを設置してほしい。
- 昼食用のおいしいおにぎりブースがあると良い。時間的に食べ損ねるとどこもお昼の食べ物がないので困った。
- 最終日は農舞台周辺の飲食店が大混雑でランチ難民になりそうだった。テイクアウト飲食ブースの充実を。
- 色々なところで飲み物を売るといい。農舞台やキナーレで売っているようなこの地限定の水とか、高くても記念になるようなものなら買う。
- 水分をとりたい、農舞台のお茶サービスはうれしかったです。
- 食事場所がわからなかったのでもう少し情報が欲しい。

- 食事の場所が少なく待ち時間が長い。
- トイレ、レストランをもう少し増やしてほしい。
- 宿泊施設が増えると良い。
- 宿がとれず長岡泊となりました。一人旅でも泊まりやすい宿が増えるといいと思います。
- 宿と交通が一緒のものがほしい。特に関西からは交通の便が良くないので安く来られたら嬉しい。
- 温泉の所在地がわかりやすい地図が欲しかった。
- こへび宿舎の環境改善。

【その他】

- インフォメーションセンターが閉まるのが早い。キナーレを見た後でも行けるくらいやってほしい。
- 湯沢にもインフォメーションセンターあればいい。
- 総合案内が少し小さく目立たない。
- スタッフの声が小さい。元気がないので改善してほしい。
- 大型ロッカーを置いてほしい。
- 荷物の預け場所など公共交通機関を利用した際のフォロー（案内の人の周知）。
- 地元でアートを見る人のための講義のようなものを開催してほしい。
- 夏期は暑いので10月中旬くらいまでやってほしい。
- 夏は日が長いので6時半頃までやってほしい。（瀬戸内は遅くまで開いていた）
- 期間を長くしてほしい。
- 広すぎる。
- 車に貼るステッカーがグッズとしてほしい。
- 農舞台の授乳室にエアコンがあるといい。
- 記念切手の値段が高い。

問13. 次回の大地の芸術祭までに当地で開催するイベントについて、参加したい企画はどのようなテーマですか？

（以下、主な意見）

- ライブペインティング。
- 一般客のイベント出演。
- 作家のワークショップ。
- 子ども参加型イベントに大人も参加したい。
- 雪、コシヒカリ、日本酒は芸術祭で活かすべき。
- 雪の暮らし体験。
- 何度も訪れることを必要とするイベントがいい。
- 常設作品のミニツアー。
- 米作りなど農作業。
- 地元の祭りへの参加。
- 里の物語の聞き書き。
- 予約制ワークショップを増やしてほしい。（当日あわてないように）
- 着物をテーマにした展示・イベント・ワークショップ。

- カレーフェスティバル。
- 地元の料理教室。
- 家づくりワークショップ。
- クラフト展。
- そば打ち体験。
- 試食会。
- ワークショップ。
- わら細工、あんぎんなどのワークショップ。
- アートの写真撮影講習会等。
- キャンプと絡めたイベント。
- 田島征三さんの美術館で、竹おもちゃたくさん体験しました。竹以外にも、お米、野菜など、誇れるものがたくさん発信できれば。
- 建築家のワークショップ。
- 車座おにぎりは毎日開催してほしい。
- 小物作り、指輪、ネックレス、費用 500 円程度で。
- 雪などの映像を立体感あふれる感じで。
- 現代に時間の流れの早さ、急速さと地方時間の対比。
- サービスセール、タイムセールをしてほしい。
- 特産物を使った料理教室。
- 舞台。中川幸夫氏の散花のようなプロジェクト、国内海外作家によるワークショップ。
- スノーワーカーズバレエをもっと色々な時期に見たい。
- 秋の味覚ツアーなど。
- 花火とアートのコラボ。かき氷とアートのコラボ。

問14. 今回の芸術祭鑑賞旅行で使われた（使う予定の）お金の額を教えてください。

回答者の平均支出額

支 出 項 目	平 均
① 大地の芸術祭の作品・施設鑑賞費（パスポート代、個別鑑賞料等）	¥3,157
② 大地の芸術祭関連イベントの入場料	¥332
③ 交通費 （鉄道やバス等の運賃・レンタカー代・ガソリン代・高速道路料金等）	¥10,961
④ 宿泊費	¥8,132
⑤ 飲食費	¥4,783
⑥ お土産・お買い物・ガイド料	¥4,265
⑦ ①以外の博物館・美術館・資料館等の入館料、日帰り温泉入浴料等	¥426
⑧ その他	¥647
支出額（または支出予定額）の合計	¥32,703